



「彩の国」さいたま  
埼玉県

# 事業概要

<令和7年度版>



埼玉県のマスコット  
「コバトン」&「さいたまっち」

埼玉県坂戸保健所

# 目 次

## □ 埼玉県坂戸保健所の概要

1	沿革	1
2	所管区域とその概況	1
3	所管区域図	2
4	組織及び職員	3
5	人口の概況	4

## □ 事業概要

### ◆ 総務・地域保健推進担当 ◆

1	衛生関係免許件数	6
2	地域保健医療計画の推進	7
3	救急医療	10
4	学生実習、研修医の受入れ状況	11
5	保健所別研修	12
6	地域医療体制	13

### ◆ 保健予防推進担当 ◆

1	栄養・健康づくり・歯科保健	15
2	母子保健	20
3	難病対策	23
4	原子爆弾被爆者対策	25
5	石綿健康被害の救済	25
6	感染症対策	25
7	肝炎対策	28
8	精神保健福祉	29
9	保健師現任教育	33

### ◆ 生活衛生・薬事担当 ◆

1	医薬品・血液等の安全確保	35
---	--------------	----

(1) 薬務関係施設数及び監視状況 .....	35
(2) 麻薬・覚醒剤関係 .....	36
(3) 献血推進事業 .....	36
2 食品の安全性の確保 .....	37
(1) 食品衛生関係営業 .....	37
(2) 食中毒発生防止等の対策 .....	39
3 生活環境の確保 .....	41
(1) 衛生的な生活環境の確保 .....	41
(2) 動物の適正な飼育管理 .....	43

### 【参 考 資 料】

1 各種協議会等委員名簿 .....	44
2 坂戸保健所管内各市町・保健センター一覧 .....	48
3 坂戸保健所管内関係団体一覧 .....	49
4 健康相談・各種検査等定例事業一覧 .....	50

□ 人口動態統計 .....	51
----------------	----

## □ 埼玉県坂戸保健所の概要

### 1 沿革

昭和53年9月1日、川越保健所管内北部地域（坂戸市、毛呂山町、越生町、鶴ヶ島町、鳩山町）の保健需要の増加に伴い、県下第3番目の保健所支所として対人保健サービスを充実させるため、川越保健所坂戸支所が開設された（所在地：坂戸市石井2327-1）。

平成3年7月1日、坂戸保健所が発足した。

平成9年4月1日、入間西福祉保健総合センターが、入間西福祉事務所と坂戸保健所相互の連携を強化する組織として設置された。

平成11年4月1日に同センターは、地域における福祉、保健及び医療の一層の連携を推進するために入間西福祉事務所を統合するとともに、保健所を含む福祉保健総合センターとして組織を一本化した。

平成18年4月1日には県内保健所の再編に伴い、新たに飯能市と日高市を坂戸保健所の管轄区域として加え、併せて飯能分室を設置した。

平成22年4月1日には、福祉保健総合センター・保健所の統合再編に伴い、入間西福祉保健総合センター（坂戸保健所併置）は廃止され、併せて坂戸保健所の所管区域から飯能市と日高市が分離された。

### 2 所管区域とその概況

所管区域は、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町及び鳩山町の2市3町からなっている。

人口は225,050人、世帯数は110,262世帯（令和7年1月1日現在）、面積は158.86k㎡である。

管内を高麗川、越辺川が西から東へ流れ、東側は肥沃な荒川低地、西側は外秩父山地の東縁部に当たり、北側は比企丘陵と変化に富んでいる。

鉄道は、東武東上線が鶴ヶ島市、坂戸市を南北方向に通っており、坂戸市分岐の東武越生線が毛呂山町を通過して越生町へ至っている。また、JR八高線が毛呂山町、越生町を南北方向に通っている。道路は、一般国道407号が管内交通網の基盤を成しており、関越自動車道と首都圏中央連絡自動車道の2本の高速道路が通っている。

人口構成をみると、0歳～14歳の年少人口の割合は、県全体の11.2%に対して管内は9.5%と1.7ポイント低くなっている。一方、65歳以上の老年人口割合は、県全体の27.0%に対して管内は32.2%と5.2ポイント高くなっている。（令和7年1月1日現在）

また、管内には、埼玉医科大学、明海大学、城西大学、日本医療科学大学、女子栄養大学、東京電機大学など多数の大学があり、保健・医療関係等の人材育成や学術研究が進められている。

市町名	総人口 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯数	面積 k m <sup>2</sup>
管内	225,050	111,790	113,260	110,262	158.86
坂戸市	99,632	49,680	49,952	48,812	41.02
鶴ヶ島市	69,836	34,552	35,284	33,874	17.65
毛呂山町	32,043	15,964	16,079	16,356	34.07
越生町	10,757	5,334	5,423	5,126	40.39
鳩山町	12,782	6,260	6,522	6,094	25.73

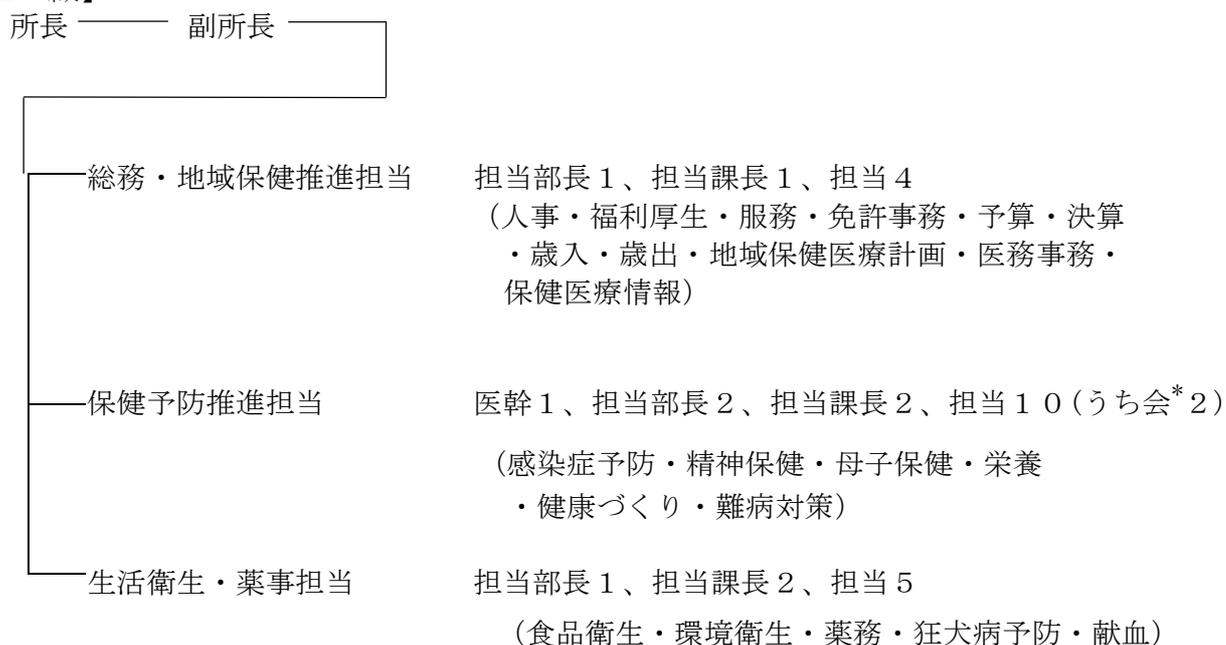
(令和7年1月1日埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告)

### 3 所管区域図



## 4 組織及び職員（令和7年4月1日現在）

### 【組織】



\*「会」は会計年度任用職員

### 【職員数】

(人)

所長	副所長	医幹	担当部長	担当課長	主任	主事・技師	主任専門員	専門員	会計年度任用職員	合計
1	1	1	4	5	9	7	1	0	2	31

### 【職種別職員数】

(人)

職 種	職員数	職 種	職員数
一般事務職	10	看護師	0
医師	2	管理栄養士	1
薬剤師	4	精神保健福祉指導職	3
獣医師	4	動物愛護職	0
保健師	7	合計	31

## 5 人口の概況

(1) 管内の人口の推移及び伸び率

(人、%)

年		昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
人口の推移	埼玉県	5,863,678	6,759,311	6,938,006	7,054,243	7,194,556	7,266,534
	管内	196,987	235,819	235,456	237,210	238,586	235,263
	坂戸市	87,586	98,221	97,381	98,964	101,700	101,679
	鶴ヶ島市	49,381	66,208	67,638	69,783	69,990	70,255
	毛呂山町	34,467	39,808	39,711	39,122	39,054	37,275
	越生町	11,622	13,609	13,718	13,356	12,537	11,716
	鳩山町	13,931	17,973	17,008	15,985	15,305	14,338
伸び率	埼玉県	100.0	115.3	118.3	120.3	122.7	123.9
	管内	100.0	119.7	119.5	119.5	121.1	119.4
	坂戸市	100.0	112.1	111.2	113.0	116.1	116.1
	鶴ヶ島市	100.0	134.1	137.0	141.3	141.7	142.3
	毛呂山町	100.0	115.5	115.2	113.5	113.3	108.1
	越生町	100.0	117.1	118.0	114.9	107.9	100.8
	鳩山町	100.0	129.0	122.1	114.7	109.9	102.9

年		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
人口の推移	埼玉県	7,344,765	7,393,780	7,385,819	7,381,007	7,378,619	7,374,298
	管内	230,347	228,525	227,498	226,801	225,785	225,050
	坂戸市	100,275	100,612	99,992	99,763	99,527	99,632
	鶴ヶ島市	70,117	69,937	70,069	70,190	70,063	69,836
	毛呂山町	35,366	33,178	32,900	32,616	32,365	32,043
	越生町	11,029	11,352	11,248	11,074	10,863	10,757
	鳩山町	13,560	13,446	13,289	13,158	12,967	12,782
伸び率	埼玉県	125.3	126.1	126.0	125.9	125.8	125.8
	管内	116.9	116.0	115.5	115.1	114.6	114.2
	坂戸市	114.5	114.9	114.2	113.9	113.6	113.8
	鶴ヶ島市	142.0	141.6	141.9	142.1	141.9	141.4
	毛呂山町	102.6	96.3	95.5	94.6	93.9	93.0
	越生町	94.9	97.7	96.8	95.3	93.5	92.6
	鳩山町	97.3	96.5	95.4	94.5	93.1	91.8

(注) 1 (a) 昭和60年・平成7・12・17・22・27年、令和2年は、国勢調査人口。

(b) 令和3・4・5・6・7年は、「埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告」(各年1月1日現在)による。

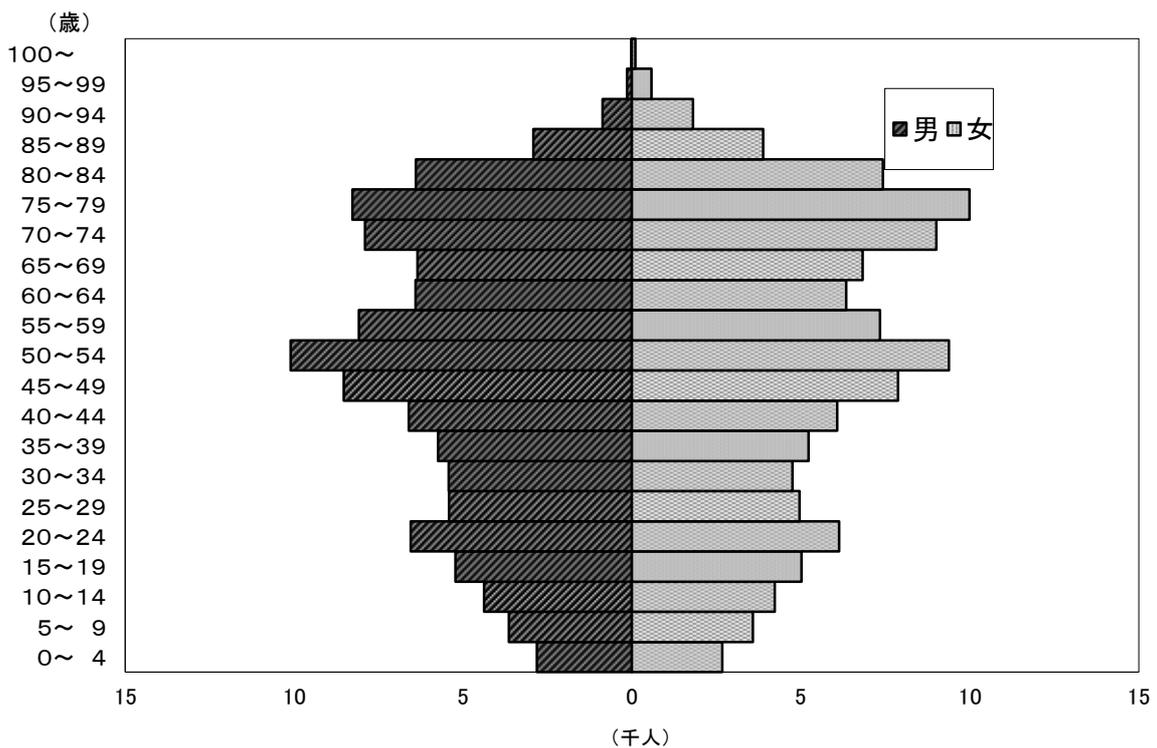
2 伸び率は、昭和60年を100として算出した人口の伸び率である。

## (2) 管内の年齢階級別人口

(人、%)

年齢	総数		男		女		
	総数	構成比	男	構成比	女	構成比	
0～4歳	5,489	2.44	2,815	2.52	2,674	2.36	
5～9歳	7,223	3.21	3,646	3.26	3,577	3.16	
10～14歳	8,603	3.82	4,372	3.91	4,231	3.74	
15～19歳	10,242	4.55	5,221	4.67	5,021	4.43	
20～24歳	12,686	5.64	6,550	5.86	6,136	5.42	
25～29歳	10,384	4.61	5,420	4.85	4,964	4.38	
30～34歳	10,175	4.52	5,422	4.85	4,753	4.20	
35～39歳	10,960	4.87	5,735	5.13	5,225	4.61	
40～44歳	12,691	5.64	6,611	5.91	6,080	5.37	
45～49歳	16,414	7.29	8,535	7.63	7,879	6.96	
50～54歳	19,488	8.66	10,102	9.04	9,386	8.29	
55～59歳	15,431	6.86	8,085	7.23	7,346	6.49	
60～64歳	12,748	5.66	6,402	5.73	6,346	5.60	
65～69歳	13,180	5.86	6,347	5.68	6,833	6.03	
70～74歳	16,912	7.51	7,899	7.07	9,013	7.96	
75～79歳	18,275	8.12	8,278	7.40	9,997	8.83	
80～84歳	13,826	6.14	6,399	5.72	7,427	6.56	
85～89歳	6,808	3.03	2,922	2.61	3,886	3.43	
90～94歳	2,676	1.19	871	0.78	1,805	1.59	
95～99歳	721	0.32	143	0.13	578	0.51	
100歳以上	118	0.05	15	0.01	103	0.09	
合計	225,050	100.00	111,790	100.00	113,260	100.00	
再掲	0～14歳	21,315	9.47	10,833	9.69	10,482	9.25
	15～64歳	131,219	58.31	68,083	60.90	63,136	55.74
	65歳以上	72,516	32.22	32,874	29.41	39,642	35.00

資料：埼玉県町（丁）字別人口調査結果報告（令和7年1月1日現在）



## □ 事業概要

### ◆ 総務・地域保健推進担当 ◆

#### 1 衛生関係免許件数

令和6年度・管内

	免許種別	新規 登録	訂正 書換	再交付	消除 ・ 抹消	計
埼玉県 知事 免許	栄養士	213	10	0	0	223
	調理師	57	11	7	0	75
	クリーニング師	1	0	0	0	1
	製菓衛生師	3	0	0	0	3
	准看護師	14	6	4	1	25
	旧保健婦	—	0	0	0	0
	旧助産婦	—	0	0	0	0
	旧看護婦	—	0	0	0	0
	診療エックス線技師	—	0	0	0	0
	登録販売者	29	5	2	0	36
	小計	317	32	13	1	363
他 知事 道府 県 免許	准看護師	—	3	0	0	3
	旧保健婦	—	0	0	0	0
	旧助産婦	—	0	0	0	0
	旧看護婦	—	0	0	0	0
	小計	—	3	0	0	3
厚生 労働 大臣 免許	医師	28	13	1	1	43
	歯科医師	20	4	0	0	24
	診療放射線技師	5	2	0	0	7
	臨床検査技師	13	3	1	0	17
	衛生検査技師	0	1	0	0	1
	視能訓練士	2	1	0	0	3
	理学療法士	24	9	0	0	33
	作業療法士	11	3	0	0	14
	保健師	3	5	0	0	8
	助産師	16	1	0	0	17
	看護師	209	62	13	1	285
	薬剤師	18	8	0	1	27
	管理栄養士	37	4	1	0	42
	小計	386	116	16	3	521
合計	703	151	29	4	887	

\*歯科技工士免許は、平成27年6月1日から一般財団法人歯科医療振興財団に移管。

\*各種旧免許及び衛生検査技師の免許については、新たに免許を付与していないため「—」としている。

## 2 地域保健医療計画の推進

### ○ 第8次埼玉県地域保健医療計画の推進

医療法第30条の4に基づく保健医療に関する総合的な計画として、令和6年3月に、計画期間を令和6年度から令和11年度（6年間）とする「第8次埼玉県地域保健医療計画（以下「医療計画」という。）」が策定された。この「医療計画」では、保健医療に係る施策の方向性として4つの基本理念を掲げ、実質的な施策に取り組むこととしている。

### ○ 「第8次医療計画」に基づく圏域別取組の推進

「川越比企保健医療圏」において、地域の実情に沿った重点課題の具体的方策として「圏域別取組」を策定し、市町村、地域の医療機関及び保健医療福祉団体等の関係機関において対策を推進している。

なお、「川越比企保健医療圏」とは、坂戸保健所、東松山保健所及び川越市保健所の14市町村を管轄区域とした二次保健医療圏である。

第8次医療計画の基本理念	川越比企保健医療圏における圏域別取組
1 ポストコロナにおける新興感染症発生・まん延時に向けた対策	1 健康づくり対策の推進
2 今後増大する多様な医療需要に対応できる医療従事者の確保	2 歯科口腔保健対策
3 安心と活気にあふれる高齢社会の実現に向けた健康づくりの推進	3 親と子の保健対策
4 誰もが安心して自分らしい暮らしができる、多様な方々が共生する社会の構築	4 健康危機管理体制の強化
	5 精神保健福祉医療対策
	6 在宅医療の推進

### (1) 「埼玉県川越比企地域保健医療協議会」及び「埼玉県川越比企地域医療構想調整会議」の設置・運営

川越比企保健医療圏における医療計画及び圏域別取組を推進するため、「埼玉県川越比企地域保健医療協議会（以下「協議会」という。）」を設置するとともに、地域医療構想の実現に向けた取組を推進するため、「埼玉県川越比企地域医療構想調整会議（以下「調整会議」という。）」を設置している。

また、地域医療構想を進めるに当たり、今後の各地域の実情を踏まえた協議を推進するための場として、各保健所の管轄区域ごとに「地区部会」を設置している。

なお、坂戸保健所では、協議会及び調整会議の設置要綱に基づき、それぞれの各事務局を務めている（調整会議比企地区部会を除く）。

#### ア 令和6年度 埼玉県川越比企地域保健医療協議会の開催状況

開催日	議題
令和6年5月17日（金） （出席委員数：33人） （書面による開催）	第1回埼玉県川越比企地域保健医療協議会 1 埼玉県地域保健医療計画（第8次）に基づく「圏域別取組」の策定について
令和7年3月27日（木） （出席委員数：32人） （書面による開催）	第2回埼玉県川越比企地域保健医療協議会 1 会長・副会長の選出について 2 地域保健医療計画（第7次）に係る圏域別取組の取組状況について 3 地域保健医療計画（第8次）に係る圏域別取組の取組状況について

イ 令和6年度 埼玉県川越比企地域医療構想調整会議（地区部会含む）の開催状況

開 催 日	議 題 等
令和6年9月9日（月） （出席委員数：34人） （オンライン併用開催）	第1回埼玉県川越比企地域医療構想調整会議 1 第1回埼玉県地域医療構想推進会議の主な意見について 2 地域医療体制の推進に係る課題解決に向けた今年度の圏域における取組について ア 圏域別フェイスシート（令和5年度更新）の課題について イ 地域医療における連携に関するアンケート調査と議論の進め方 ウ 地域包括ケアシステムの推進に向けた今年度の取組について 3 病床整備の進捗状況について 4 第8次地域保健医療計画に基づく病院整備計画の公募について 5 医療機関対応方針の協議・検証について 6 令和6年度病床機能転換促進事業について 7 令和4年度病床機能報告・定量基準分析について 8 令和5年度外来機能報告の結果及び紹介受診重点医療機関について
令和6年11月25日（月） （出席委員数：16人） （対面開催）	川越比企地域医療構想調整会議 第1回川越地区部会 1 地域医療における連携に関するアンケート調査について 2 病院整備計画の公募について 3 届出による有床診療所の病床整備計画について 4 地域医療構想についての意見交換
令和6年11月26日（火） （出席委員数：12人） （オンライン併用開催）	川越比企地域医療構想調整会議 第1回坂戸鶴ヶ島地区部会 1 地域医療における連携に関するアンケート調査について 2 病院整備計画の公募について 3 届出による有床診療所の病床整備計画について
令和6年12月3日（火） （出席委員数：34人） （オンライン併用開催）	第2回「埼玉県川越比企地域医療構想調整会議」 1 第2回埼玉県地域医療構想推進会議の主な意見について 2 病院整備計画の公募等について ア 公募についての全体説明 イ 会議開催後のスケジュールについて ウ 応募医療機関の説明及び質疑応答（（仮称）比企鳩山病院） 3 令和5年度病床機能報告の結果について 4 地域医療における連携に関するアンケート調査について ア 地域医療における連携に関するアンケート調査の結果報告 イ 地域医療の連携における課題について
令和7年3月3日（月） （出席委員数：34人） （書面開催）	第3回「埼玉県川越比企地域医療構想調整会議」 1 令和6年度外来機能報告に係る紹介受診重点医療機関の協議について 2 病床整備計画の進捗状況について

(2) 災害時保健医療体制の推進

埼玉県における災害時保健医療体制の充実・強化に関する取組方針（平成30年8月16日保医療部長決裁）に基づき、平成31年2月18日に地域災害保健医療調整会議を設置した。

令和6年度は、地域災害保健医療体制の充実・強化のため、「地域災害保健医療調整会議」を開催した。

開催日時	場 所	内 容 等
令和7年3月28日（金） （出席委員数：19人）	書面開催	令和6年度坂戸保健所地域災害保健医療調整会議 〔議題〕災害時医療関係機関情報について （1）市町における医療救護所設置計画の状況等 （2）災害時医療関係機関連絡先一覧 （3）県の災害時医療体制について

### 3 救急医療

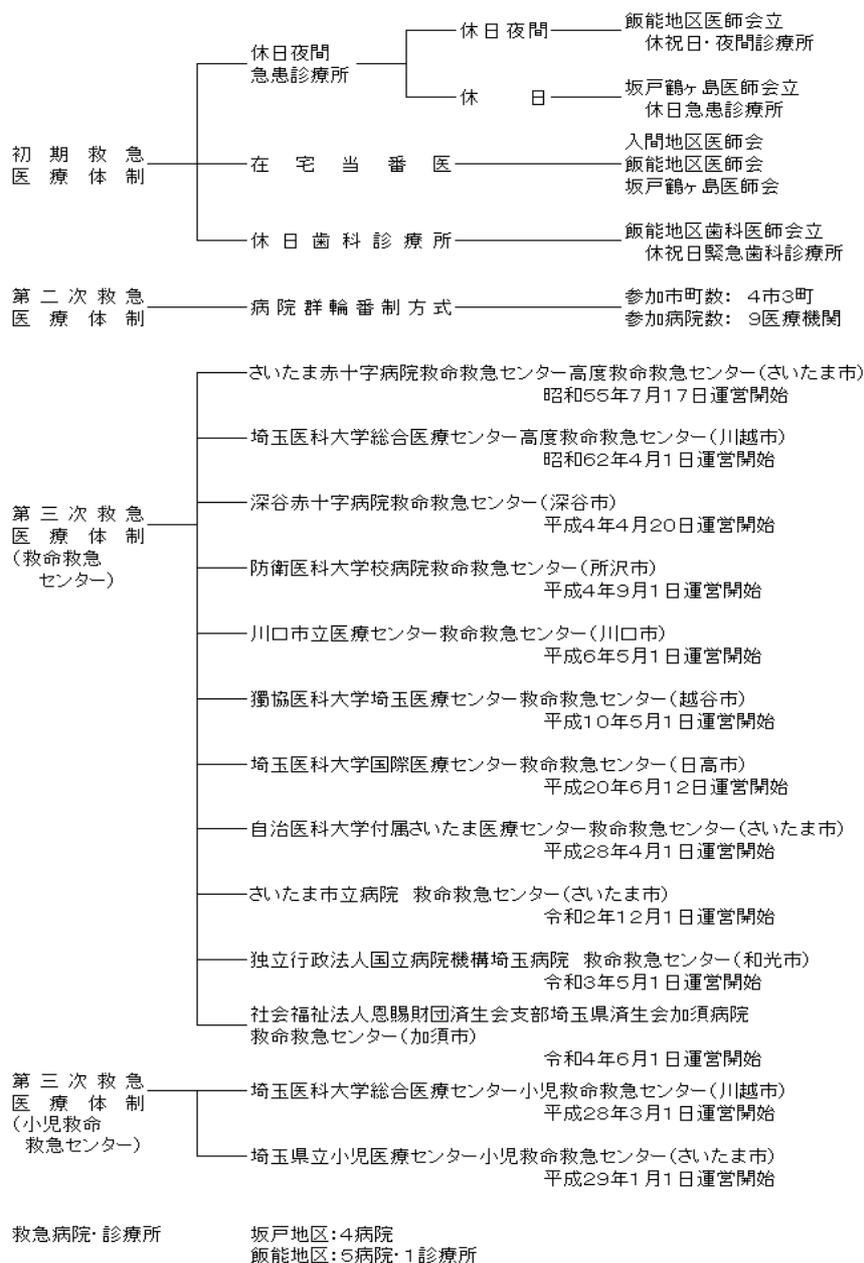
#### (1) 坂戸・飯能地区救急医療対策協議会

飯能市、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、毛呂山町、越生町及び鳩山町における救急医療体制の整備促進及び関係者との連絡調整等救急医療に関する諸問題を協議するために設置している。

協議会の委員は、市町の保健衛生部課所長、地区医師会代表者、地区歯科医師会代表者、第二次救急医療参加医療機関管理者、消防長及び保健所長等から構成されている。

令和6年度は、令和7年2月28日に書面開催し病院群輪番制等について協議した。

#### (2) 坂戸・飯能地区救急医療体制（令和7年6月1日現在）



#### 4 学生実習、研修医の受入れ状況

例年、学生、研修医を受入れ、保健所の機能、役割を理解するための講義、見学、実習等を行っている。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度以降一部受入れを縮小したが、令和4年度から通常どおり受入れを再開した。

令和6年度は以下のとおり受入れを実施した。

学 校 名	実 習 期 間	一人当たりの実習日数	人 数
日本医療科学大学 保健医療学部看護学科	4/18 オリエンテーション 6/3～7 実習	6日	4人
人間総合科学大学 保健医療学部看護学科	4/18 オリエンテーション 6/17～21 実習	6日	4人
東洋大学 健康栄養学科	4/18 オリエンテーション 6/10～14 実習	6日	2人
女子栄養大学 栄養学部実践栄養学科	9/4 オリエンテーション 9/6, 9～13, 17～21 実習	11日	3人
埼玉医科大学 医学部	9/4 オリエンテーション	1日	25人
埼玉医科大学病院 医師臨床研修	11/18～22 実習	5日	2人
医療法人関越病院 医師臨床研修	12/2～6 実習	5日	4人
明海大学歯学部附属明海大学病院 歯科医師臨床研修	9/4 オリエンテーション	1日	2人

## 5 保健所別研修

市町村職員、保健所職員、その他地域の関係職員を対象に、職員の資質の向上を目的として研修を実施している。

開催日	内 容	参加者
令和7年 2月13日（木）	<p>新興感染症等の発生を想定した防護服着脱訓練            専門家を講師として招聘し、感染症に関する講義、個人防護具の着脱訓練とN95マスクの定量的試験を対面にて行った。</p> <p>場 所：坂戸保健所 多目的ホール</p> <p>内 容</p> <p>（1）講 義 「標準・感染経路別予防策」            講 師 埼玉医科大学病院 感染対策室            看護師長 吉原 みき子 先生</p> <p>（2）演 習 個人防護具の着脱訓練</p>	<p>県職員及            び市職員            等</p> <p>計14人</p>

## (2) 施術所等

施術所数は、令和7年3月31日現在270施設となっている。

### 市町村別、業務内容別、施術所数

項 目	施術所数			出張專業数
		あん摩・マッサージ・ 指圧・はり・きゅう 施術所 (再掲)	柔道整復 施術所 (再掲)	
管 内	270	149	121	105
坂 戸 市	128	68	60	41
鶴ヶ島市	83	44	39	32
毛呂山町	41	28	13	20
越 生 町	9	4	5	6
鳩 山 町	9	5	4	6

## (3) 立入検査の状況

良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制を確保するため、医療施設（病院・有床診療所）が医療法その他の法令によって規定された人員及び構造設備を有し、適正な管理を行っているか等について立入検査を行っている。

令和6年度は、病院11施設、有床診療所1施設を対象に実施した。

## 6 地域医療体制

### (1) 医療施設の状況

病院は11施設2,991床となっている。また、診療所は一般診療所が142施設76床、歯科診療所が109施設となっている。

施設数

令和7年3月31日現在

種別 市町名	病 院						一般 診療所	歯科 診療所
	総数	一般	療養	精神	結核	感染症		
坂戸市	5	3	3	0	0	0	69	54
鶴ヶ島市	2	1	1	0	0	0	44	30
毛呂山町	3	3	0	3	0	1	15	15
越生町	0	0	0	0	0	0	8	4
鳩山町	1	0	1	0	0	0	6	6
管内計	11	7	5	3	0	1	142	109
県計	340	257	122	65	3	12	4,671	3,525
管内計／県計	3.2%	2.7%	4.1%	4.6%	0.0%	8.3%	3.0%	3.1%

(注)複数の病床種別を有する病院があるため、病院総数と種別病院数の合計が一致しない。

病床数(単位:床)

令和7年3月31日現在

市町名	病 院						一般 診療所	歯科 診療所
	総数	一般	療養	精神	結核	感染症		
坂戸市	440	236	204	0	0	0	38	0
鶴ヶ島市	319	229	90	0	0	0	38	0
毛呂山町	1,922	1,225	0	691	0	6	0	0
越生町	0	0	0	0	0	0	0	0
鳩山町	310	0	310	0	0	0	0	0
管内計	2,991	1,690	604	691	0	6	76	0
病院種別割合	100%	56.5%	20.2%	23.1%	0.0%	0.2%		
県計	63,131	38,635	10,988	13,294	130	84	2,302	7
病院種別割合	100%	61.2%	17.4%	21.1%	0.2%	0.1%		
管内計／県計	4.7%	4.4%	5.5%	5.2%	0.0%	7.1%	3.3%	0.0%

(注)病院種別割合は、総数を100%とするため、種別の数値を調整してある。

## ◆ 保健予防推進担当 ◆

### 1 栄養・健康づくり・歯科保健

#### (1) 栄養指導等

健康増進法第18条及び「行政栄養士業務の基本指針」に基づき、地域住民の健康増進を図るため、専門的栄養指導及び食生活支援を実施した。

令和6年度

指導対象	個別指導延べ人数	集団指導延べ人数
20歳未満	0	0
20歳以上	16	166
合計	16	166

#### (2) 給食施設指導

健康増進法20条及び埼玉県健康増進法施行細則に基づく特定給食施設等の届出受理や健康増進法第22条に基づく栄養管理指導等を実施した

令和6年度（施設数）

特定給食施設		その他の給食施設	計
1回300食以上又は1日750食以上	1回100食以上又は1日250食以上		
53	122	82	257

#### (3) 栄養関係団体育成

保健所管内の栄養関係団体の健康づくりに関する普及啓発を目的とした活動を支援した。

令和6年度

実施内容	回数	延人数	会員の概要
坂戸保健所管内地域活動栄養士「れもんの会」（定例会）	2	20	保健所管内地域活動栄養士 18人
坂戸保健所管内給食管理者研究会（役員会、総会、研修会）	6	45	事業所・病院・福祉施設等の給食施設 約50施設

#### (4) 国民健康・栄養調査、埼玉県民栄養調査

##### ア 国民健康・栄養調査

該当地区なし

(5) 健康増進法及び食品表示法に基づく食品表示に関する指導・助言

健康増進法及び食品表示法に基づく食品表示に関する問い合わせ等に対し、当所生活衛生・薬事担当や本庁保健医療部健康長寿課等と連携を取りながら、指導・助言を行った。

指導（相談）件数 10件

(6) 食育推進事業

「食育推進計画」の目標値や重点課題を踏まえ、効果的かつ実証可能な事業を実施した。

ア 令和6年度第1回給食施設研修会

実施日時	令和6年7月1日(月) 午前9時～8月30日(金) 午後5時
対象者	○管内給食施設（管内の学校、児童福祉施設、病院、介護老人保健施設、老人福祉施設、社会福祉施設、寄宿舎、事業所、給食センター等）の給食管理者、給食従事者（管理栄養士・栄養士、調理師等） ○地域活動栄養士 等
内容	○方法 埼玉県限定公開セミナー動画チャンネルでのオンデマンド配信 ○テーマ 給食施設の衛生管理 基礎を学び直そう ○講師 坂戸保健所 生活衛生・薬事担当 ○講義内容 （1）食品衛生の5S （2）手洗いに始まって手洗いに終わる （3）食中毒の傾向 （4）食中毒の原因はどこからくるの？

イ 令和6年度災害時の地域連携研修会（栄養・食生活支援）

実施日時	令和6年9月17日(火) 午後1時30分～4時30分
対象者	○管内市町危機管理対策主管課、保健衛生主管課、児童福祉主管課担当者 ○管内病院、介護老人保健施設、老人福祉施設、児童福祉施設、社会福祉施設等の施設管理者、管理栄養士・栄養士、その他”食べる”支援に携わる職種の方
内容	○方法 集合研修（場所：坂戸保健所 2階 多目的ホール） ○内容・講師 （1）開会・あいさつ （2）講演「埼玉県栄養士会JDA-DAT活動報告 ～令和6年能登半島地震支援を経験して～」（60分） 講師 公益社団法人埼玉県栄養士会 常任理事 JDA-DAT担当 関口礼子 氏（埼玉精神神経センター 栄養部 管理栄養士） （3）見学「本物のJDA-DATトーストI号を見てみよう！」 （4）グループでの情報交換（45分）

ウ 令和6年度第2回給食施設研修会

実施日時	令和7年2月14日(金) 午後2時～4時30分
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 管内給食施設（病院、介護老人保健施設、老人福祉施設、社会福祉施設等）の給食管理</li> <li>○ 者、給食従事者（管理栄養士・栄養士、調理師等）</li> <li>○ 管内市町関係各課（保健衛生担当、高齢者福祉担当）</li> <li>○ 地域活動栄養士</li> <li>○ その他、専門職としてのスキルアップを目指す管理栄養士・栄養士等保健医療職種の方</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 方法 集合研修（場所：坂戸保健所 2階 多目的ホール）</li> <li>○ 内容・講師 <ul style="list-style-type: none"> <li>（1）開会・あいさつ</li> <li>（2）講演「嚥下調整食の学会分類と嚥下困難者への対応」（90分） 講師 キッセイ薬品工業株式会社 中沢尚武氏</li> <li>（3）グループワーク（60分）</li> </ul> </li> </ul>

(7) 健康長寿のための埼玉県地域・職域連携推進事業

県民の健康寿命延伸のための施策を推進するために、地域保健と職域保健の連携をより一層強化することで効果的な健康長寿推進体制の構築を目指す事業を実施した。

ア 坂戸保健所管内市町栄養・健康づくり業務担当者会議

実施日時	令和6年12月19日(木) 午前9時30分～11時30分
対象者	管内市町栄養・健康づくり事業担当者（保健衛生主管課、保健センター） 管理栄養士3名、栄養士1名、保健師1名
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 方法 集合型会議（場所：坂戸保健所 2階 中会議室）</li> <li>○ 内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>（1）開会・あいさつ</li> <li>（2）自己紹介</li> <li>（3）情報提供「大学内における食環境整備の取組 （HSCプロジェクト※） 事例報告」 ※Healthy&amp;Sustainable Campusプロジェクト 報告者 女子栄養大学大学院栄養学研究科 博士後期課程 高野真梨子氏</li> <li>（4）情報共有・意見交換 <ul style="list-style-type: none"> <li>①コバトンALKOOマイレージへの移行における対応や現状</li> <li>②コバトン栄養健康アプリの導入・活用状況</li> <li>③各種教室、健（検）診等申込のオンライン化の状況</li> <li>④各種事業（施策）の評価状況</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

イ 坂戸保健所地域・職域連携推進協議会

実施日時	令和7年3月5日(水) 午後1時15分～3時45分
対象者	川越労働基準監督署1名、川越地域産業保健センター1名、協会けんぽ埼玉支部2名、管内市町+川越市保健衛生担当5名、管内事業場担当者(保健師、事務職)4名
内容	<p>○方法 集合型会議(場所:坂戸保健所 2階 多目的ホール)</p> <p>○内容</p> <p>〈I部 課題を共有する、関係者(組織)のを知る〉</p> <p>① 坂戸保健所管内地域の働き盛り世代の健康課題、地域・職域連携の必要性 /坂戸保健所 保健予防推進担当</p> <p>② 労働安全衛生の観点からみる労働者の健康課題(労働基準監督署の役割) /川越労働基準監督署 安全衛生課</p> <p>③ 地域産業保健センターからみる働き盛り世代の健康課題、地さんぽの役割 /川越地域産業保健センター コーディネーター</p> <p>〈II部 実際の取組を共有する〉</p> <p>① 地域での取組事例紹介「尿ナトカリ比を用いた働き盛りの健康づくり」 /鶴ヶ島市健康長寿課 健康増進担当</p> <p>② 職域での取組事例照会「社員の健康づくりに関する取組～社員食堂アップデート施策～」/管内A事業所 総務部総務課</p> <p>〈III部:関係者同士で意見交換する〉</p> <p>グループワーク</p>

ウ 働き盛り世代の健康管理研修会

実施日時	令和7年1月29日(水) 午後2時～4時30分
対象者	西部ブロック保健所管内の事業場及び市町村の健康づくり事業等担当者 計38名(うち管内事業場6名、市町職員2名)
内容	<p>○方法 集合研修(場所:川越地方庁舎 4階 大会議室)</p> <p>○内容</p> <p>(1) 講演「こころの健康によい生活習慣(食事・運動・睡眠)」 講師 帝京大学医学部精神神経科学講座主任教授・ 帝京大学医学部附属病院メンタルヘルス科診療課長 医師 功刀浩氏</p> <p>(2) 参加者同士の意見交換・情報交換</p>

(8) 受動喫煙対策

改正健康増進法及び埼玉県受動喫煙防止条例の周知を図るとともに、受動喫煙の健康への影響や知識の普及、埼玉県受動喫煙防止対策施設認証制度の取得を促した。

ア 受動喫煙防止対策実施施設の認証

新規認証施設数 0件 廃止施設数 0件

イ 喫煙可能室設置に関する届出

法律に基づく届出数 廃止1件 条例に基づく届出数 0件

## (9) 歯科保健

保健所と管内市町、地域の歯科医師会等関係団体との連携を図り、歯科口腔保健に関する取組みを推進することを目的に、保健所歯科口腔保健連携会議を実施した。

### ア 令和6年度坂戸保健所管内歯科口腔保健連携会議

実施日時	令和6年10月10日(木) 午前9時30分～12時
対象者	入間郡市歯科医師会、比企郡市歯科医師会、歯科衛生士会 管内市町担当者(保健衛生主管課、学校関係者)等 計27名
内容	○方法 集合型会議 ○場所 坂戸保健所 2階 多目的ホール ○内容 ①講義「みんなで育むこどもの歯～埼玉県歯科医師会の取組」 講師 埼玉県歯科医師会 地域保健部 吉良麻利茂氏 ②報告 管内市町の学校保健におけるむし歯予防 報告者 毛呂山町立川角中学校 養護教諭 ③グループワーク 「こどもたちの歯を守るためにできること」

## 2 母子保健

### (1) 子どもの心の健康相談

児童、家族またはその児童に関わる関係者を対象として、小児精神保健医療に関する専門相談を実施している。

令和6年度

実施回数	来所実件数	来所延べ件数	来所延べ人員
25	32	69	195

\* 来所延べ人員に関係者を含む。

#### 来所者状況（延べ数）

来所時年齢	0～6歳	0	相談内容	行動の問題	6
	7～12歳	63		心理的問題	2
	13～15歳	6		社会化の問題	15
	16歳～	0		身体化症状	0
	計	69		食行動の問題	0
相談結果	経過観察	2		排泄の問題	0
	他機関紹介	25		睡眠の問題	0
	対応方法の助言	3		習癖の問題	0
	その他	0		発達の問題	30
※ 相談内容及び相談結果は複数該当のため合計数はカウントしていない。				小児期のうつ	0
				小児期の精神病	0
				その他の精神病	0
				家族機能の問題	3
				関係者の対応	0
				その他	0

### (2) 子どもの心のネットワーク事業

関係機関の連携の強化、小児精神保健医療に関する情報の収集と共有等を目的に、会議及び研修会を実施している。

#### ア 小児精神保健医療推進連絡会議

令和6年度

開催月日	内 容	参加人数
	実施なし	—

イ 子どもの心の問題に関する研修会

令和6年度

開催月日	内 容	参加人数
令和7年2月7日	内容：変化がわかる！心理検査から見えた支援の効果 ～発達特性を持つ子への支援方法を学ぶ～ 講師：光の家療育センター 鈴木郁子氏	42

(3) 母子保健連携調整推進会議及び妊娠期からの虐待予防強化事業  
管内市町および医療機関等の連携強化を目的として開催している。

令和6年度

開催月日	内 容	参加人数
令和6年5月20日	第1回母子保健担当者会議	10
令和7年1月29日	第2回母子保健担当者会議	11
同日	妊娠期からの虐待予防強化事業事例検討会 助言者：菊池礼子氏(臨床心理士) 事例提供者：鶴ヶ島市保健センター 森下明日香氏 愛和病院 植木かおり氏	23

(4) ふれあい親子支援事業

育児への不安等を抱える家族に対して臨床心理士、保健師等がチームでグループミーティングを行い、良好な親子の関係づくりを目的としている。

令和6年度

実施回数	来所実人員	来所延べ人数	カンファレンス延べ件数
12回	親6 子4	親38 子12	12

関係者向け研修会

令和6年度

開催月日	内 容	参加人数
令和6年6月17日	内 容：子育て支援に関わる職員向けスキルアップ研修会 ～個別支援と集団支援の相乗効果～ 講 師：小笠原美江氏(臨床心理士)	19

(5) 長期療養児教室

疾病により長期療養を必要とする児童の療養生活に関する指導や、保護者同士の情報交換等を行ない、長期療養児童の地域における健やかな成長発達を支援することを目的に実施している。

令和6年度

開催月日	内 容	参加人数
令和6年10月30日	内 容：「小児てんかんを理解し、共に成長する」 講 師：埼玉医科大学病院 てんかんセンター 山内秀雄 医師 てんかん診療コーディネーター 中澤望美 看護師 ※東松山保健所と共催	10
令和6年11月22日 ～令和7年1月13日	上記オンデマンド配信	36

(6) 結核児童療育給付

骨関節結核、その他の結核にかかっている児童に対して、医療の給付及び学習用品や日用品の支給が行われている。令和6年度の療育給付申請はなかった。

(7) 相談・指導状況

ア 訪問指導

令和6年度

		妊婦	産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	学齢期	計
訪問	実人員	—	—	—	—	1	1	0	2
	延べ人員	—	—	—	—	1	1	0	2

イ 保健指導

令和6年度

		妊婦	産婦	乳児	幼児	学齢期	計
保健指導	実人員	—	—	1	3	32	36
	延べ人員	—	—	4	5	69	78

ウ 電話相談

延べ人員 444人

### 3 難病対策

#### (1) 指定難病等医療給付事業受給者状況

「難病の患者に対する医療等に関する法律」が平成27年1月から施行され、医療費助成制度が変更になった。

原因が不明で治療方法が確定していない、いわゆる難病のうち、厚生労働大臣が指定する疾病を「指定難病」といい、県単独の指定難病等とともに医療給付を行い、適正な医療の普及と患者の医療費の負担軽減を図っている。

令和7年3月31日現在（件）

	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
国指定難病	1,919	836	555	287	108	133
県指定難病	2	1	1	0	0	0
特定疾患	4	1	2	0	1	0
計	1,925	838	558	287	109	133

#### (2) 小児慢性特定疾病医療費助成制度受給者状況

児童福祉法第19条の2に基づき、児童等の慢性疾病のうち国が指定した疾病の医療にかかる費用の一部を県が助成し、児童等の医療費の負担軽減を図っている。

令和6年度受給者件数

疾患番号	疾患名	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
1	悪性新生物	42	20	14	3	3	2
2	慢性腎疾患	11	4	2	3	0	2
3	慢性呼吸器疾患	15	4	9	1	1	0
4	慢性心疾患	62	27	21	5	5	4
5	内分泌疾患	44	22	19	1	2	0
6	膠原病	5	3	1	0	0	1
7	糖尿病	20	8	5	4	1	2
8	先天性代謝異常	4	2	1	1	0	0
9	血液疾患	4	2	2	0	0	0
10	免疫疾患	2	2	0	0	0	0
11	神経・筋疾患	19	3	9	4	1	2
12	慢性消化器疾患	24	17	5	2	0	0
13	染色体または遺伝子に変化を伴う症候群	9	0	5	3	1	0
14	皮膚疾患	0	0	0	0	0	0
15	骨系統疾患	2	1	1	0	0	0
16	脈管系疾患	0	0	0	0	0	0
	合計	263	115	94	27	14	13

(3) 先天性血液凝固因子欠乏症等医療給付受給者状況

令和7年3月31日現在 (件)

疾患 番号	疾 患 名	管 内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
99	先天性血液凝固因子欠乏症	11	3	5	2	1	0

(4) 相談・指導状況

令和6年度

		指 定 難 病	小児慢性特定疾病	血液凝固因子欠乏症等
相 談	実 人 員	902	263	12
	延べ人員	2,166	374	12
訪 問	実 人 員	5	2	—
	延べ人員	8	2	—

(5) 医療講演会・研修会

患者・家族・支援者が、疾病を理解し、より良い療養生活を送ることを目的に研修会を計画している。令和5年度以降、対面による医療講演会、及び録画した内容のオンデマンド配信を実施している。

令和6年度

開催日	内 容	参加人数
令和6年12月12日	「自己免疫性肝疾患を知ろう」 講師：埼玉医科大学病院 医師 内田 義人 氏 管理栄養士 堀口さやか 氏 薬剤師 亀岡 敏雄 氏 ※オンデマンド配信期間 令和6年12月26日～令和7年1月30日	31人 ※視聴回数 89回

(6) 患者・家族会

管内ALS患者家族会「すみれの会」への支援を行った。月1回、学習会や情報交換等、自主的に活動している。

令和6年度

グループ名	開 催 回 数	参加人数 (延べ)
すみれの会	11	54

## (7) 難病対策地域協議会

難病患者への支援体制の整備を図るため、平成29年度から川越比企保健医療圏の難病対策地域協議会を開催している。

令和6年度		
開催日	内 容	参加人数
令和6年11月28日	1 令和6年度保健所現状報告 2 講演 患者委員及びヘルパーから 3 グループワーク及び発表 テーマ「地域で自分たちができること」	18

## 4 原子爆弾被爆者対策

広島市、長崎市への原子爆弾投下による被爆者手帳所持者に対し、医療費支給及び健康管理手当等の各種申請の受理を行った。

各種手当等申請件数（令和6年度） 5件

## 5 石綿健康被害の救済

石綿による健康被害を受けた本人又はその遺族のうち、労災補償等の対象とならない者に対し迅速な救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」に基づき、救済給付の支給を行っている。

対象となる疾病は、従前からの①石綿による中皮腫、②石綿による肺がんに加え、平成22年7月1日から③著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺、④著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚が追加になった。

なお、この制度の開始（平成18年3月27日）以前に、これらの疾病のいずれかで死亡した遺族についても、給付の請求をすることができる。

令和6年度	
相 談	申請書受付
6件	3件

## 6 感染症対策

平成11年4月1日から「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（感染症新法）が施行され、一～五類感染症に類型化された。

平成19年3月31日に結核予防法が廃止され、同年4月1日から、結核は二類感染症となった。

令和2年2月1日に新型コロナウイルス感染症が、指定感染症と定められた。令和3年2月13日から、指定感染症から新型インフルエンザ等感染症に変更となり、令和5年5月8日には、五類感染症へ移行された。

## (1) 感染症発生届

### ア 感染症発生届の状況

令和6年度(件)

類 型	届出件数	備 考
一類感染症	0	
二類感染症	23	届出は、全て結核
三類感染症	7	
四類感染症	4	
五類感染症	45	

## (2) エイズ及びその他の性感染症対策

エイズ・性感染症対策推進のため、保健所では相談窓口を設け、電話相談等に応じるとともに、平日の月1回HIV検査とその他の性感染症検査を実施している。

### ア 相談件数

令和6年度

相談件数	内 訳 (件数)	
	面 接	電 話
463	244	219

### イ HIV・その他の性感染症検査実施状況

令和6年度

検査項目	件数	うち陽性件数
HIV	121	0
梅毒	121	2
クラミジア	120	33
HBV	119	1
HCV	118	0
HTLV-1	0	0

### (3) 結核対策

#### ア 管理検診及び接触者健診状況

結核登録患者で、医学的状況を把握する必要のある者及び感染性結核患者の家族及び接触者に対し、健康診断を実施している。

令和6年度

項目	受診者 延件数	受診者 人数	IGRA検査 件数	直接撮影 件数	喀痰 検査数	健診結果(人)	
						患者 発見数	潜在性結核感 染症発見数
管理検診	32(14)	21	—	32(13)	0	0	—
接触者健診	137(13)	104	104(8)	6(6)	0	0	1

※( )は受診券利用者再掲

#### イ 新登録患者数

##### (7) 年齢別、市町別

令和6年1月1日～令和6年12月31日(人)

項目	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
計	18	10	2	5	1	0
0～9歳	0	0	0	0	0	0
10～19歳	0	0	0	0	0	0
20～29歳	1	1	0	0	0	0
30～39歳	2	2	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0
50～59歳	2	1	0	1	0	0
60～69歳	1	0	1	0	0	0
70歳～	12	6	1	4	1	0

(潜在性結核感染症、非結核性抗酸菌症は除く。)

##### (i) 感染性分類、市町別

令和6年1月1日～令和6年12月31日(人)

項目	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
計	18	10	2	5	1	0
喀痰塗抹陽性	5	3	1	1	0	0
その他菌陽性	9	3	1	4	1	0
菌陰性	1	1	0	0	0	0
肺外結核	3	3	0	0	0	0

(潜在性結核感染症、非結核性抗酸菌症は除く。)

ウ 結核登録患者数

令和6年12月31日末現在（人）

	総数	肺結核活動性			肺外結核 活動性	不活動性 結核	活動性 不明
		登録時 喀痰塗抹 陽性	登録時 その他の 菌陽性	登録時 菌陰性・ その他			
管内	41	1	2	0	1	15	22
坂戸市	19	1	0	0	1	4	13
鶴ヶ島市	7	0	0	0	0	3	4
毛呂山町	9	0	2	0	0	5	2
越生町	1	0	0	0	0	0	1
鳩山町	5	0	0	0	0	3	2

（潜在性結核感染症、非結核性抗酸菌症は除く。）

エ 結核に関する個別支援

(7) 相談・訪問指導状況

令和6年度

相談		訪問指導			
電話 (延べ人員)	来所 (延べ人員)				
		実人員	(再掲)DOTS	延べ人員	(再掲)DOTS
440	25	23	15	52	43

DOTS：服薬支援を軸とした患者支援

(4) 地域DOTSカンファレンス

服薬支援を実施するにあたり、患者の中断リスクを評価し、支援内容について検討している。

令和6年度

開催回数	支援区分別対象者数			A：原則毎日支援を要す B：週1回程度の支援を要す C：月1～2回程度の支援を要す
	A	B	C	
8回	2	1	12	

## 7 肝炎対策

### (1) 肝炎治療医療費助成制度

埼玉県肝炎治療特別促進事業実施要綱に基づき、平成20年4月から医療費助成制度が開始された。

肝炎治療医療費助成申請件数

令和6年度

	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町	合計
3剤併用療法を除くインターフェロン治療（新規申請）	0	0	1	0	0	1
3剤併用療法を除くインターフェロン治療（2回目申請）	0	0	0	0	0	0
インターフェロンフリー治療（新規申請）	7	7	6	2	0	22
インターフェロンフリー治療（再治療申請）	0	0	0	1	0	1
新規申請（核酸アナログ製剤）	4	3	1	1	0	9
更新申請（核酸アナログ製剤）	55	37	16	8	11	127
合計	66	47	24	12	11	160

(2) 肝炎対策推進事業（重症化予防事業）

令和6年度（件）

フォローアップ主体	保健所	その他 (市町村、医療機関)
初回精密検査費用助成	0	0
定期検査費用助成	31	2

(3) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

令和6年度（件）

坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町	合計
1	2	2	3	0	8

## 8 精神保健福祉

令和4年12月の精神保健福祉法の改正で、法の目的に精神障害者の権利擁護が明文化され、自治体を実施する精神保健の相談支援について、精神障害者のほか精神保健に課題を抱える者も対象にできること、これらの者へ適切な支援体制を確保することが明確化された。この趣旨を踏まえた各種事業の実施や管内市町の支援体制確保への支援等を行っている。

(1) 措置入院者退院後支援事業

措置入院者が、退院後に必要な医療等の支援を継続的かつ確実に受けられるようにすることで、精神障害者の社会復帰の促進等を図る事業。

令和6年度

事業名	開催月日	内 容	参加人数
措置入院者退院後支援事業（代表者会議）	令和6年12月17日	精神障害者地域支援体制構築会議と同時開催	36
措置入院者退院後支援事業（調整会議）	随時	退院後支援について訪問、面接、会議の実施 実施対象：6名	—

(2) 精神障害者に対応した地域包括ケアシステム構築事業

精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができる地域づくりを推進しています。

令和6年度

事業名	開催月日	内 容	参加人数
精神障害者地域支援体制構築会議	令和6年12月17日	(1) 精神障害に対応した地域包括ケアシステム構築に向けて、人材育成をテーマに各機関の取組状況、今後期待する取組等を共有。 (2) 措置入院の実績及び退院後支援事業について、当所より報告。	36
人材育成研修	(1) 令和6年10月2日	(1) スキルアップ研修 【テーマ】「関わりにくいと感じる人にどう関わるか～精神科医療を最大限活用するためのアセスメントと関わり～」 講師：埼玉医科大学病院 精神医療福祉相談室 精神保健福祉士 沼尻将次氏	(1) 49
	(2) 令和6年11月12日	埼玉県立精神保健福祉センター 企画広報担当 臨床心理士 山神智子氏 (2) 医療と保健と福祉の連携研修 【テーマ】「それぞれの強みを活かしたケースのとらえ方と職種間連携～PCAGIPを活用してケースカンファレ	(2) 37

		ンスの質を向上させる」 <b>【講師】</b> 埼玉県立精神保健福祉センター 副センター長 広沢 昇氏 <b>【事例提供】</b> 鶴ヶ島市生活サポートセンター 相談支援専門員 岡村英佑氏、アウトリーチ支援員 渡辺 恵美子氏	
--	--	--	--

### (3) 市町、関係機関等との会議

管内関係機関との連携強化を目的に、坂戸保健所管内精神保健福祉連絡会議を開催した。

令和6年度

事業名	開催月日	内 容	参加人数
精神保健福祉連絡会議	令和6年 5月28日	(1) 令和6年度の精神保健福祉事業について (2) 令和6年度メンタルヘルス講演会の実施について (3) 情報提供 ※精神障害者地域支援体制構築会議と同時開催	19

### (4) 自殺・うつ予防対策

自殺対策基本法に基づき、自殺予防・うつ対策に必要な知識を深め、地域ぐるみで心の健康づくりに取り組むため、住民を対象に市町と共催して講演会を例年開催している。

令和6年度

事業名	開催日時	内 容	延べ参加者
メンタルヘルス講演会 (管内市町と共催)	令和6年 11月1日	「つらいのに頼れない」が消える - 『受援力』を身につけよう！ 講師 神奈川県立保健福祉大学 教授 吉田 穂波 氏	62

### (5) 精神保健相談及び訪問指導

面接及び電話等相談は、保健師と精神保健福祉相談員が随時対応している。

訪問指導は、家族や本人の了解を前提に、本人の病状並びに家庭や生活環境の実態を把握し、受診や療養、社会復帰や生活支援等について助言指導を行っている。

令和6年度（件）

面接相談										電話 相談	訪問指導											
実 人 員	延 べ 人 員	延べ人員内訳									延 べ 人 員	実 人 員	延 べ 人 員	延べ人員内訳								
		老人 精神 保健	社 会 復 帰	ア ル コ ー ル	薬 物	ギ ャ ン ブ ル	思 春 期	健 康 づ く り	摂 食 障 害	そ の 他				老人 精神 保健	社 会 復 帰	ア ル コ ー ル	薬 物	ギ ャ ン ブ ル	思 春 期	健 康 づ く り	摂 食 障 害	そ の 他
112	234	6	14	16	0	2	0	50	2	144	261	68	284	16	96	12	0	0	0	156	0	4

(6) ひきこもり相談

ひきこもりの状態にある本人及び家族からの相談に、保健師並びに精神保健福祉相談員等が随時相談に応じている。また、随時相談で受け付けた相談の中から、専門的な相談が必要と判断された場合、臨床心理士等が相談に応じている。

当保健所は、ひきこもりの方を持つ家族を対象とした家族の集い（マロウドの会）への支援を継続的に行っており、マロウドの会と共催で自主講演会を毎年実施している。

令和6年度

内容	件数		
ひきこもり随時相談	来所 37	電話 17	訪問 7
ひきこもり専門相談	回数		延べ参加者
	12		17名
ひきこもり家族教室（マロウドの会学習会）			
第1回：家族の対応 講師 臨床心理士 工藤剛先生	第1回 令和7年2月10日		第1回 18名
第2回：ロールプレイング学習会 ～ひきこもる子供への声掛け～ 講師 臨床心理士 小笠原美江先生	第2回 令和7年3月4日		第2回 18名
講演会（マロウドの会と共催） 「ひきこもり」「不登校」の子どもを持つ親の自助グループであるマロウドの会と共催で、同じ悩みを持つ当事者や家族、支援者、一般市民を対象に講演会を実施した。	ひきこもり講演会 令和6年11月17日 講演「ひきこもりと発達障害～生きづらさと付き合っていくためには～」 講師 医療法人くすのき会南飯能病院 理事長・院長 角田健一先生 ひきこもり経験者3名 参加者 115人		

(7) 申請・通報等

措置入院とは、精神疾患によって自傷他害のおそれのある者を2人以上の精神保健指定医の診察の結果、入院治療の必要があると診断された場合に入院させるものである。

精神科医療には、疾病の性格上、本人の意志に反しての入院が少なくないために精神保健福祉法で人権に対する格段の配慮が定められている。

平成22年度から、川越市保健所管内で発生した精神保健福祉法第22条から第26条2項等の申請・通報等は坂戸保健所が対応することとなっている。

令和7年3月31日現在 (件)

区 分	申請・通報件数	指定医の診察	診 察 結 果	
			非該当	該当
計	113	43	8	35
22条	1	1	—	1
23条	87	38	6	32
24条	9	4	2	2
26条	16	—	—	—
26条の2	—	—	—	—

(埼玉県精神科救急情報センター対応事例を含む・緊急措置後の再鑑定は含まない)

## 9 保健師現任教育

### (1) 県・市町保健師連絡調整会議・地域別会議

令和6年度「県・市町村保健師連絡調整会議」開催要領に基づき、保健師の資質向上を図り、県民の健康福祉サービスの向上に寄与することを目的に会議を実施している。

令和6年度

開催日	内 容	参加人数
第1回 令和6年5月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健師の配置状況</li> <li>・現任教育の課題と今年度の現任教育計画</li> <li>・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について</li> <li>・意見交換・情報交換</li> </ul>	6
第2回 令和7年2月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現任教育事業の実施結果・評価・次年度への要望</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策の振り返りと今後の健康危機対策について</li> <li>・意見交換・情報交換</li> <li>・現任教育の現状・課題・評価、次年度の育成計画について</li> <li>・こども家庭センターの設置状況・設置後見えてきた課題</li> <li>・保健事業のICT(栄養アプリなど)の活用状況について</li> <li>・地域の課題分析方法、分析結果の活用方法について</li> <li>・その他</li> </ul>	9

## (2) 新任期・中堅期保健師研修会

新任期及び中堅期の保健師を対象に、母子保健事業と共催して保健師の資質向上を目的に研修を実施している。

令和6年度

開催月日	内 容	参加人数
令和6年6月17日	「子育て支援に関わる職員向けスキルアップ研修会 ～個別支援と集団支援の相乗効果～」 講 師：小笠原美江氏（臨床心理士）	19

## (3) 拠点保健所人材育成研修

狭山保健所圏域内（狭山、東松山、坂戸保健所管内）市町村及び保健所の保健師を対象に、実践的な事業評価に取り組めるよう研修会を実施している。

令和6年度

開催日	内 容	参加人数
令和6年11月26日	内容：「PDCAで動く保健師活動 ～自分の保健師活動がPDCAになっているか振り返ってみよう～」 講師：東京家政大学 健康科学部 看護学科 教授 山口佳子氏	13

◆生活衛生・薬事担当◆

1 医薬品・血液等の安全確保

(1) 薬務関係施設数及び監視状況

医薬品等や毒物劇物は、安全・有効で、一定の品質が保持され、かつ、適正に供給されなければならない。そのため、販売業者、取扱者等に随時立入検査を行い、不良品、不正表示品等を排除し、これらによる危害の防止を図った。

令和6年度

業 種	施設総数	新規数	更新数	監視数		
合 計	771	54	54	202		
薬 局	115	7	15	80		
医薬品製造業（薬局）	2	0	1	0		
医薬品製造販売業（薬局）	2	0	1	0		
小 計	572	41	25	105		
医薬品等販売業	店舗販売業	52	3	7	19	
	卸売販売業	10	0	2	2	
	再生医療等製品販売業	1	0	0	0	
	高度管理医療機器等販売業	127	10	11	64	
	高度管理医療機器等貸与業	54	4	5	20	
	管理医療機器販売業	316	22	—	0	
	管理医療機器貸与業	12	2	—	0	
毒物・劇物	製 造 業	14	0	1	3	
	輸 入 業	5	0	2	2	
	販 売 業	計	47	3	9	12
		一般販売業	39	3	8	11
		農業用品目販売業	7	0	1	1
		特定品目販売業	1	0	0	0
	業務上取扱者	1	0	—	0	
	特定毒物研究者	5	0	—	0	
特定毒物使用者	8	0	—	0		

(2) 麻薬・覚醒剤関係

麻薬・覚醒剤等による保健衛生上の危害を防止するため、医療用又は研究用に使用される麻薬等を取り扱う者の免許・許可を行い、また、関係施設に対し報告を徴し立入検査を実施した。

また、これらの薬物の乱用を防止するために埼玉県坂戸保健所管内薬物乱用防止指導員協議会と協力して、研修会、啓発活動を行った。

麻薬取扱者数

令和6年度

計	卸売業者	小売業者	研究者	管理者	施用者
1,738	3	244	5	77	1,409

麻薬取扱施設

令和6年度

	計	卸売販売業	薬局	病院	診療所	飼育動物診療施設	研究施設
施設数	430	3	244	32	114	32	5
監視数	200	2	145	39	11	3	0

※ 埼玉県坂戸保健所管内薬物乱用防止指導員協議会

平成22年6月に設立され、埼玉県知事から委嘱を受けた薬物乱用防止指導員30人で構成されている。

啓発活動の状況

令和6年度

事業	指導員対象 研修会	指導員実施 講習会	啓発活動等
実施回数	1	25	18
参加人員等	16	5,632	2,037

(3) 献血推進事業

良質で安全な血液の安定的な確保のため、需要に見合った採血計画の基に、献血の推進を図った。

市町別献血事業実績（移動採血車による）

令和6年度

項目	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
献血者数	2,325	957	697	397	130	144

## 2 食品の安全性の確保

### (1) 食品衛生関係営業

ア 食品衛生法（改正前：令和3年5月31日まで）に基づく許可施設数

令和6年度

区 分 業種別		許可対象施設数					
		管内計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
合 計		769	333	217	139	45	35
飲 食 店 営 業		539	241	159	93	30	16
内 訳	(一般食堂・レストラン)	153	74	38	27	10	4
	(仕出し・弁当屋)	16	7	4	3	0	2
	( 旅 館 )	7	1	3	2	1	0
	( そ の 他 )	363	159	114	61	19	10
喫 茶 店 営 業		56	25	18	6	3	4
菓 子 製 造 業		65	23	15	11	7	9
あ ん 類 製 造 業		0	0	0	0	0	0
アイスクリーム類製造業		0	0	0	0	0	0
乳 処 理 業		0	0	0	0	0	0
特別牛乳さく取処理業		0	0	0	0	0	0
乳 製 品 製 造 業		0	0	0	0	0	0
集 乳 業		0	0	0	0	0	0
乳 類 販 売 業		40	11	11	16	1	1
食 肉 処 理 業		4	3	0	0	0	1
食 肉 販 売 業		26	15	4	5	1	1
食 肉 製 品 製 造 業		1	0	0	1	0	0
魚 介 類 販 売 業		20	10	4	4	1	1
魚 介 類 せ り 売 業		0	0	0	0	0	0
魚 肉 ね り 製 品 製 造 業		0	0	0	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業		2	1	1	0	0	0
食品の放射線照射業		0	0	0	0	0	0
清 涼 飲 料 水 製 造 業		1	0	0	0	1	0
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業		0	0	0	0	0	0
氷 雪 製 造 業		0	0	0	0	0	0
氷 雪 販 売 業		0	0	0	0	0	0
食 用 油 脂 製 造 業		0	0	0	0	0	0
マーガリン又はショートニング製造業		0	0	0	0	0	0
み そ 製 造 業		0	0	0	0	0	0
醬 油 製 造 業		0	0	0	0	0	0
ソ ー ス 類 製 造 業		0	0	0	0	0	0
酒 類 製 造 業		0	0	0	0	0	0
豆 腐 製 造 業		1	0	1	0	0	0
納 豆 製 造 業		0	0	0	0	0	0
め ん 類 製 造 業		8	1	3	2	0	2
そ う ざ い 製 造 業		6	3	1	1	1	0
缶詰又は瓶詰食品製造業		0	0	0	0	0	0
添 加 物 製 造 業		0	0	0	0	0	0

## イ 食品衛生法（改正後：令和3年6月1日以降）に基づく許可施設数

令和6年度

区 分 業種別		許可対象施設数					
		管内計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
合 計		1,490	598	410	267	138	77
飲 食 店 営 業		1,152	495	325	200	77	55
内 訳	（一般食堂・レストラン）	215	79	66	46	16	8
	（仕出し・弁当屋）	24	7	9	4	2	2
	（ 旅 館 ）	6	1	2	0	3	0
	（ そ の 他 ）	907	408	248	150	56	45
調理機能を有する 自動販売機による営業		7	2	2	1	2	0
食 肉 販 売 業		31	14	12	4	0	1
魚 介 類 販 売 業		36	13	14	6	2	1
魚 介 類 競 り 売 り 業		0	0	0	0	0	0
集 乳 業		0	0	0	0	0	0
乳 処 理 業		0	0	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業		0	0	0	0	0	0
食 肉 処 理 業		8	2	4	1	1	0
食品の放射線照射業		0	0	0	0	0	0
菓 子 製 造 業		124	46	34	26	10	8
アイスクリーム類製造業		1	1	0	0	0	0
乳 製 品 製 造 業		0	0	0	0	0	0
清涼飲料水製造業		5	0	0	3	2	0
食 肉 製 品 製 造 業		3	2	0	1	0	0
水 産 製 品 製 造 業		2	1	1	0	0	0
氷 雪 製 造 業		0	0	0	0	0	0
液 卵 製 造 業		0	0	0	0	0	0
食 用 油 脂 製 造 業		0	0	0	0	0	0
みそ又はしょうゆ製造業		5	2	1	2	0	0
酒 類 製 造 業		3	0	0	1	2	0
豆 腐 製 造 業		6	3	1	0	2	0
納 豆 製 造 業		1	0	0	1	0	0
麵 類 製 造 業		7	0	2	1	2	2
そ う ざ い 製 造 業		33	11	7	8	4	3
複合型そうざい製造業		3	1	1	1	0	0
冷 凍 食 品 製 造 業		1	0	0	1	0	0
複合型冷凍食品製造業		0	0	0	0	0	0
漬 物 製 造 業		51	3	0	7	34	7
密 封 包 装 食 品 製 造 業		2	1	0	1	0	0
食 品 の 小 分 け 業		8	1	6	1	0	0
添 加 物 製 造 業		1	0	0	1	0	0

業種別 区分	届出施設数					
	管内計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
合計	1,209	499	326	197	106	81
魚介類販売業（包装済み）	39	24	7	5	1	2
食肉販売業（包装済み）	43	28	9	5	0	1
乳類販売業	95	39	31	15	6	4
氷雪販売業	4	2	1	1	0	0
コップ式自動販売機	140	68	46	15	4	7
弁当販売業	17	6	2	2	1	6
野菜果物販売業	36	12	12	4	6	2
米穀類販売業	23	7	9	3	3	1
通信販売・訪問販売業	5	1	2	2	0	0
コンビニエンスストア	100	39	36	15	4	6
百貨店・総合スーパー	76	37	22	12	3	2
自動販売機による販売業	123	59	28	17	11	8
その他の食料・飲料販売業	262	93	78	47	27	17
添加物製造・加工業（法第13条第1項で規格が定められた製造を除く）	0	0	0	0	0	0
健康食品の製造・加工業	0	0	0	0	0	0
コーヒー製造・加工業（飲料除く）	8	4	3	1	0	0
農産保存食料品製造・加工業	9	2	1	1	4	1
調味料製造・加工業	11	2	1	3	5	0
糖類製造・加工業	0	0	0	0	0	0
精穀・製粉業	14	6	2	2	2	2
製茶業	6	0	5	1	0	0
海藻製造・加工業	1	1	0	0	0	0
卵選別包装業	1	0	1	0	0	0
その他の食料品製造・加工業	96	29	9	19	24	15
行商	7	4	0	2	0	1
集団給食施設	89	36	19	23	5	6
器具・容器包装の製造・加工業	4	0	2	2	0	0
露天・仮設店舗における飲食提供のうち営業とみなされないもの	0	0	0	0	0	0

## （２）食中毒発生防止等の対策

食品関係業者がHACCPに沿った衛生管理の制度化に円滑に対応するため、衛生管理計画の作成会を実施した。また、テイクアウトやデリバリー食品による食中毒予防についての講習会を実施した。

ア 講習会の開催

令和6年度

区 分	回 数	受 講 者(人)
合 計	24	1,042
食 品 営 業 関 係 従 事 者	20	950
そ の 他	4	92

イ 食中毒事件の調査等

令和6年度 2件

発生年月日	摂食者数 (人)	患者数 (人)	原因食品	病因物質	原因施設
R6.7.13	7	5	不明	カンピロバクター	飲食店
R6.8.20	19	4	そばろ弁弁当	黄色ブドウ球菌	飲食店

### 3 生活環境の確保

#### (1) 衛生的な生活環境の確保

##### ア 環境衛生関係営業施設数

令和6年度

項目	合計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町	監視件数
総数	688	298	226	97	36	31	152
理容所	174	77	55	30	5	7	54
美容所	396	182	135	51	11	17	70
クリーニング	73	28	24	9	9	3	11
内訳	一般	20	12	5	2	1	0
	取次	50	15	18	6	8	3
	特定洗濯物	3	1	1	1	0	0
公衆浴場	25	7	3	4	7	4	11
内訳	一般	0	0	0	0	0	0
	その他	25	7	3	4	7	4
興行場	3	1	1	0	1	0	0
内訳	映画	1	0	1	0	0	0
	スポーツ	0	0	0	0	0	0
	その他	2	1	0	0	1	0
旅館業	17	3	8	3	3	0	6
内訳	旅館・ホテル	16	3	8	3	2	0
	簡易宿所	1	0	0	0	1	0
	下宿	0	0	0	0	0	0

##### イ 環境衛生関係施設数

令和6年度

項目	合計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
火葬場	1	0	0	0	1	0
納骨堂	5	2	1	1	1	0
墓地	1,736	372	62	330	617	355
特定建築物	45	百貨店3・店舗16・事務所11・学校10・旅館2・興行場1・その他2				

##### ウ 建築物の環境衛生管理事業者登録数

令和6年度

項目	合計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
総数	17	7	6	4	0	0
建築物清掃業	2	1	0	1	0	0
建築物空気環境測定業	0	0	0	0	0	0
建築物空気調和用ダクト清掃業	0	0	0	0	0	0
建築物飲料水水質検査業	0	0	0	0	0	0
建築物飲料水貯水槽清掃業	8	4	2	2	0	0
建築物排水管清掃業	2	0	1	1	0	0
建築物ねずみこん虫等防除業	4	1	3	0	0	0
建築物総合管理業	1	1	0	0	0	0

エ 水道施設数

坂戸保健所では、管内2市3町の簡易水道並びに越生町の専用水道及び自家用水道を所管している。令和6年度末現在、所管する管内水道施設は0施設となっている。

オ プール維持管理の指導

「埼玉県プールの安全安心要綱」に基づき、施設及び水質の維持管理の状況について監視を行った。

令和6年度

項 目	合 計	公 営	民 営
施 設 数	6	1	5
プ ー ル の 数	10	1	9
監 視 件 数	7	1	6

カ 居住環境等に係る相談

近年、住宅様式の変化に伴い、人体における室内化学物質の影響が問題になっている。

令和6年度

項 目	合 計	ねずみ	衛生害虫	蜂等の昆虫	ダニ	ノミ	他の生き物	VOC*	カビ等	その他
相談数	13	3	0	1	2	0	2	4	0	1

\* VOCとは、ホルムアルデヒド、トルエン、ベンゼン、テトラクロロエチレン等の揮発性有機化学物質をいう。

キ 飲料水等検査受付検体数及び不適検体数

令和6年度

区 分	合計	上水道	簡易水道	専用水道	簡易専用水道	小規模受水槽	自家用水道	その他の水道	井戸水等
検体数	65	0	0	0	0	1	0	0	64
不適数(再掲)	20	0	0	0	0	0	0	0	20

(2) 動物の適正な飼育管理

ア 犬の登録・狂犬病予防注射実施状況

令和6年度

項目	総数	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
登録頭数	10,498	4,497	2,812	1,747	649	793
※新規登録頭数	864	442	205	112	41	64
注射済票交付数	7,336	3,290	2,018	1,016	469	543

イ 犬の収容、処理等の状況

令和6年度

収容			処 理				そ の 他		
総数	捕獲	飼養放棄	総数	指導センター送致数	飼い主返還	保健所処理数	取下げ	前年度繰越分	次年度へ繰越
182	7	175	182	175	7	0	0	0	0

ウ 苦情・相談受理状況

令和6年度

総数	捕獲依頼	犬の引取依頼	放し飼い取締依頼	咬傷事件関係	家畜農作物被害	糞尿関係	鳴き声	その他
197	24	11	5	18	0	4	16	119

エ 犬の事故届出数

令和6年度

発生件数	咬 傷			被咬傷人数	咬傷以外発生件数
	狂 犬 病 の 鑑 定				
	狂犬病数	疑狂犬病数	非狂犬病数		
11	0	0	11	11	0

オ 第一種動物取扱業の登録状況

令和6年度

施設数	業 種 別						
	販売	保管	貸出し	訓練	展示	競りあっせん	譲受飼養
106	38	73	2	15	10	0	0

※一部重複している

カ 第二種動物取扱業の届出状況

令和6年度

施設数	業 種 別				
	譲渡し	保管	貸出し	訓練	展示
1	1	1	0	0	0

※一部重複している

キ 特定動物飼養保管許可状況

令和6年度

施設数	動 物 種			
	ニホンザル	イヌワシ	ワニガメ	ボア・コンストラクター
4	1	1	1	1

【参考資料】

1 各種協議会等委員名

(1) 埼玉県川越比企地域保健医療協議会 委員名簿 (敬称略)

令和7年3月31日現在

区分	所属団体及び役職名	氏名	備考
医師会	坂戸鶴ヶ島医師会 会長	丸山 元孝	
	川越市医師会 会長	齊藤 正身	
	比企医師会 会長	田端 裕之	
歯科医師会	川越市歯科医師会 会長	中野 文夫	
	入間郡市歯科医師会 会長	黒田 猛	
	比企郡市歯科医師会 会長	栄田 喜一	
薬剤師会	川越市薬剤師会 会長	山内 大輔	
	坂戸鶴ヶ島市薬剤師会 会長	平塚 大	
	東松山薬剤師会 会長	関口 直邦	
看護協会	埼玉県看護協会 (東松山医師会病院看護部長)	山浦 有里	
特定機能病院	埼玉医科大学病院 病院長	篠塚 望	
地域医療支援病院	埼玉医科大学総合医療センター 病院長	別宮 好文	
	小川赤十字病院 院長	竹ノ谷 正徳	
	東松山医師会病院 代表理事	柏原 秀行	
保健・衛生関係者	女子栄養大学准教授	松下 佳代	
	埼玉県食生活改善推進員団体連絡協議会 理事	桂 美智子	
	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会埼玉県支部 (吉見町母子愛育会 会長)	野村 圭子	
医療保険関係者	埼玉県保険者協議会 (全国健康保険協会埼玉支部長)	榎原 章統	
市町村関係者	川越市保健医療部 部長	若林 昭彦	
	坂戸市こども健康部 部長	井上 晋	
	鶴ヶ島市健康部 部長	白井 克英	
	東松山市健康福祉部 部長	田嶋 靖洋	
	毛呂山町保健センター 所長	渡邊 守明	
	吉見町町民健康課 課長	石井 宏之	
	ときがわ町町民健康課 課長	式守 康子	
消防本部	川越地区消防局 消防局長	浅見 篤	
	坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部 消防長	沼田 淳司	
	西入間広域消防組合消防本部 消防長	小鷹 幹男	
	比企広域消防本部 消防長	服部 明	
保健所長	川越市保健所長	丸山 浩	
	東松山保健所長	荒井 和子	
	坂戸保健所長	宮野 慎太郎	

## (2) 埼玉県川越比企地域医療構想調整会議 委員名簿 (敬称略)

令和7年3月31日現在

区分	所属団体及び役職名	氏名	備考
医師会	坂戸鶴ヶ島医師会 会長	丸山 元孝	
	川越市医師会 会長	齊藤 正身	
	比企医師会 会長	田端 裕之	
歯科医師会	川越市歯科医師会 会長	中野 文夫	
	入間郡市歯科医師会 会長	黒田 猛	
	比企郡市歯科医師会 会長	栄田 喜一	
薬剤師会	川越市薬剤師会 会長	山内 大輔	
	坂戸鶴ヶ島市薬剤師会 会長	平塚 大	
	東松山薬剤師会 会長	関口 直邦	
看護協会	埼玉県看護協会 (東松山医師会病院看護部長)	山浦 有里	
病院団体	埼玉県病院団体協議会 顧問	齊藤 正身	
特定機能病院	埼玉医科大学病院 病院長	篠塚 望	
地域医療支援病院	埼玉医科大学総合医療センター 病院長	別宮 好文	
	小川赤十字病院 院長	竹ノ谷 正徳	
	東松山医師会病院 院長	松本 万夫	
各医療機能を有する 医療機関	社会医療法人社団尚篤会赤心堂病院 病院長	市川 誠	急性期
	川越リハビリテーション病院 院長	清水 昭	回復期
	西武川越病院 院長	藤田 龍一	慢性期
	医療法人関越病院 院長	中川 芳彦	急性期
	医療法人若葉会若葉病院 院長	甘井 努	回復期
	坂戸中央病院 院長	土屋 長二	慢性期
	東松山市病院事業管理者	杉山 聡	急性期
	医療法人埼玉成恵会病院 院長	長谷川 岳弘	回復期
医療法人啓仁会平成の森・川島病院 病院長	松村 内久	慢性期	
医療保険者	埼玉県保険者協議会 (全国健康保険協会埼玉支部長)	榎原 章統	
市町村の職員	川越市保健医療部 部長	若林 昭彦	
	坂戸市こども健康部 部長	井上 晋	
	鶴ヶ島市健康部 部長	白井 克英	
	東松山市健康福祉部 部長	田嶋 靖洋	
	毛呂山町保健センター 所長	渡邊 守明	
	吉見町町民健康課 課長	石井 宏之	
	ときがわ町町民健康課 課長	式守 康子	
保健所長	川越市保健所長	丸山 浩	
	東松山保健所長	荒井 和子	
	坂戸保健所長	宮野 慎太郎	

## (3) 坂戸・飯能地区救急医療対策協議会委員名簿 &lt;敬称略&gt;

令和7年3月31日現在

No.	区分	氏名	団体等の名称・役職	備考
1	会長	増島 宏徳	飯能地区医師会長	
2	副会長	丸山 元孝	坂戸鶴ヶ島医師会長	
3	副会長	関根 浩司	飯能市健康推進部長	
4	委員	鈴木 将夫	入間地区医師会副会長	
5	委員	黒田 猛	入間郡市歯科医師会長	
6	委員	篠塚 望	埼玉医科大学病院病院長	
7	委員	中川 芳彦	医療法人関越病院院長	
8	委員	土屋 長二	坂戸中央病院院長	
9	委員	佐伯 俊昭	埼玉医科大学国際医療センター病院長	
10	委員	中西 弘有	飯能中央病院院長	
11	委員	野村 有信	佐瀬病院院長	
12	委員	有田 栄一	医療法人泰一会飯能整形外科病院院長	
13	委員	佐嶋 健一	旭ヶ丘病院病院長	
14	委員	西蔵 ツワン	武蔵台病院病院長	
15	委員	岡村 維摩	医療法人社団輔正会岡村記念クリニック院長	
16	委員	井上 晋	坂戸市こども健康部長	
17	委員	白井 克英	鶴ヶ島市健康部長	
18	委員	梶山 吉之	日高市健康推進部長	
19	委員	渡邊 守明	毛呂山町保健センター所長	
20	委員	今井 晴美	越生町健康福祉課長	
21	委員	田嶋 正久	鳩山町町民健康課長	
22	委員	沼田 淳司	坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部消防長	
23	委員	小鷹 幹男	西入間広域消防組合消防本部消防長	
24	委員	石井 英夫	埼玉西部消防組合消防長	
25	委員	辻村 信正	埼玉県狭山保健所長	
26	委員	宮野 慎太郎	埼玉県坂戸保健所長	

(4) 埼玉県坂戸保健所感染症診査協議会委員名簿

令和6年度

役職名	氏名	所属機関名
委員長	與儀 実大	埼玉医科大学病院
委員	吉松 栄彦	栄クリニック
委員	広瀬 泰高	広瀬司法書士事務所

〈敬称略〉

## 2 坂戸保健所管内各市町・保健センター一覧

機 関 名	所 在 地	電 話 番 号	F A X 番 号
坂戸市役所 市民健康センター	〒350-0292 坂戸市千代田1-1-1	049-283-1331	049-283-3903
	〒350-0212 坂戸市石井2327-3	049-284-1621	049-284-3939
鶴ヶ島市役所 保健センター	〒350-2292 鶴ヶ島市三ツ木16-1	049-271-1111	049-271-1190
	〒350-2213 鶴ヶ島市脚折1922-10	049-271-2745	049-271-2747
毛呂山町役場 保健センター	〒350-0493 毛呂山町中央2-1	049-295-2112	049-295-0771
	〒350-0436 毛呂山町川角305-1	049-294-5511	049-295-5850
越生町役場 保健センター	〒350-0494 越生町越生900-2	049-292-3121	049-292-5400
	〒350-0416 越生町越生917	049-292-5505	049-292-5623
鳩山町役場 保健センター	〒350-0392 鳩山町大豆戸184-16	049-296-1211	049-296-2594
	〒350-0324 鳩山町大豆戸183-1	049-296-2530	049-296-2832

### 3 坂戸保健所管内関係団体一覧

令和6年度

各 団 体	職 名	氏 名
坂戸鶴ヶ島医師会	会 長	丸 山 元 孝
入間地区医師会	会 長	小 室 順 義
比企医師会	会 長	田 端 裕 之
埼玉医科大学医師会	会 長	山 元 敏 正
入間郡市歯科医師会	会 長	黒 田 猛
第4支部（越生・毛呂山）	支部長	星 野 洋一郎
第5支部（坂戸・鶴ヶ島）	支部長	鬼 丸 乙 彦
坂戸鶴ヶ島歯科医師会	会 長	安 田 寛 仁
比企郡市歯科医師会	会 長	栄 田 喜 一
坂戸鶴ヶ島市薬剤師会	会 長	平 塚 大
坂戸保健所管内薬物乱用防止指導員協議会	会 長	山 崎 英 隆
西入間狂犬病予防協会	会 長	山 田 剛 久
坂戸保健所管内食品衛生協会	会 長	福 岡 次 郎
坂戸保健所管内環境衛生協会	会 長	田 川 敬 詞
坂戸市食生活改善推進員協議会	会 長	岡 田 佳 子
鶴ヶ島市食生活改善推進員協議会	会 長	佐久間 眞理子
毛呂山町食生活改善推進員協議会	会 長	片 山 躬智子
鳩山町食生活改善推進員協議会	会 長	桂 美智子
坂戸保健所管内給食管理者研究会	会 長	村 山 美 紀
地域活動栄養士会 れもんの会	会 長	滝 澤 寿美子

4 健康相談・各種検査等定例事業一覧

令和6年度

名 称	実 施 日	受 付 時 間	備 考
こどもの心の健康相談	毎月 第4水曜日	午後1時30分～5時	予約制
HIV検査・相談 性感染症検査	毎月 第3火曜日	午前9時30分～10時30分	予約制
ひきこもり専門相談	毎月 第4火曜日 (原則)	午前10時～12時	予約制
水 質 検 査	毎月 第2・4月曜日 (原則)	午前9時～10時	休日を除く

# 人 口 動 態 統 計

## □ 人口動態統計

(1) 人口動態統計総覧 .....	5 3
(2) 人口動態概況 .....	5 4
(3) 年齢3区分別の人口推移 .....	5 5
(4) 出生 .....	5 9
ア 出生率の年次推移（人口千対） .....	5 9
イ 体重別・市町別出生数 .....	6 0
ウ 母の年齢別・出生順位別出生数 .....	6 1
エ 母の年齢別・市町別出生数 .....	6 1
(5) 死亡 .....	6 2
ア 死亡率の年次推移（人口千対） .....	6 2
イ 死因別・市町別死亡数（死因简单分類別） .....	6 3
ウ 市町別死因順位と割合（%） .....	6 8
エ 乳児死亡率の年次推移（人口千対） .....	6 9
オ 新生児死亡率の年次推移（人口千対） .....	7 0
カ 周産期死亡率の年次推移（人口千対） .....	7 0
(6) 死産 .....	7 1
ア 死産率の年次推移（出産千対） .....	7 1
イ 自然死産率の年次推移（出産千対） .....	7 2
ウ 人工死産率の年次推移（出産千対） .....	7 2
(7) 婚姻 .....	7 3
(8) 離婚 .....	7 4
(9) 合計特殊出生率 .....	7 5
(10) 比率の解説 .....	7 6

〈出典について〉

「令和5年埼玉県的人口動態概況（確定数）」による。それ以外は、表の欄外に注記している。

◆人口動態◆

(1) 人口動態統計総覧

(人、件) 令和5年

項目	出生数	死亡数	乳児		死産数			周産期死亡数	婚姻数	離婚数
			死亡数	新生児死亡数	総数	自然	人工			
全 国	727,288	1,576,016	1,326	600	15,534	7,152	8,382	2,404	474,741	183,814
埼 玉 県	42,108	83,597	69	35	955	367	588	135	27,531	10,697
管 内	976	2,798	2	1	18	8	10	3	615	356
坂 戸 市	403	1,147	1	0	11	4	7	2	270	170
鶴ヶ島市	396	779	0	0	4	2	2	0	222	105
毛呂山町	101	472	1	1	2	1	1	1	72	56
越 生 町	41	185	0	0	0	0	0	0	30	15
鳩 山 町	35	215	0	0	1	1	0	0	21	10

項目	出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	死産率			周産期死亡率	婚姻率	離婚率	合計特殊出生率
					総数	自然	人工				
全 国	6.0	13.0	1.8	0.8	20.9	9.6	11.3	3.3	3.9	1.52	1.20
埼 玉 県	5.9	11.8	1.6	0.8	22.2	8.5	13.7	3.2	3.9	1.50	1.14
管 内	4.3	12.3	2.0	2.0	18.1	8.0	10.1	3.1	2.7	1.56	0.95
坂 戸 市	4.1	11.5	2.5	1.0	26.6	9.7	16.9	4.9	2.7	1.71	0.89
鶴ヶ島市	5.6	11.1	0.0	0.0	10.0	5.0	5.0	0.0	3.2	1.49	1.12
毛呂山町	2.9	13.7	9.9	1.0	19.4	9.7	9.7	9.9	2.1	1.62	0.75
越 生 町	3.9	17.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	1.42	1.04
鳩 山 町	2.7	16.4	0.0	0.0	27.8	27.8	0.0	0.0	1.6	0.76	0.82

(2) 人口動態概況

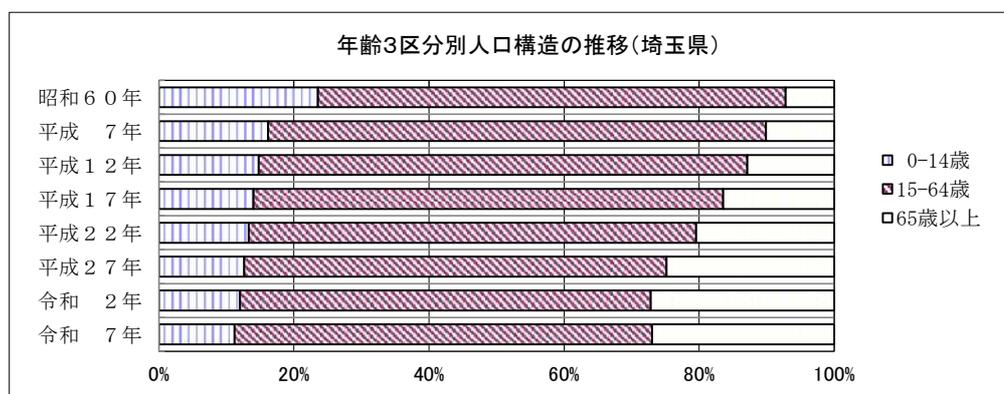
令和5年

	出生	死亡	乳児死亡	死産	婚姻	離婚
件数	976	2,798	2	18	615	356
率	4.3	12.3	2.0	18.1	2.7	1.56
平均発生間隔	9時間 0分 0秒	3時間 8分 22秒	183日 0時間 0分	20日 8時間 0分	14時間16分 59秒	24時間40分 27秒
平均1日件数	2.7	7.6	0.005	0.05	1.7	1.0

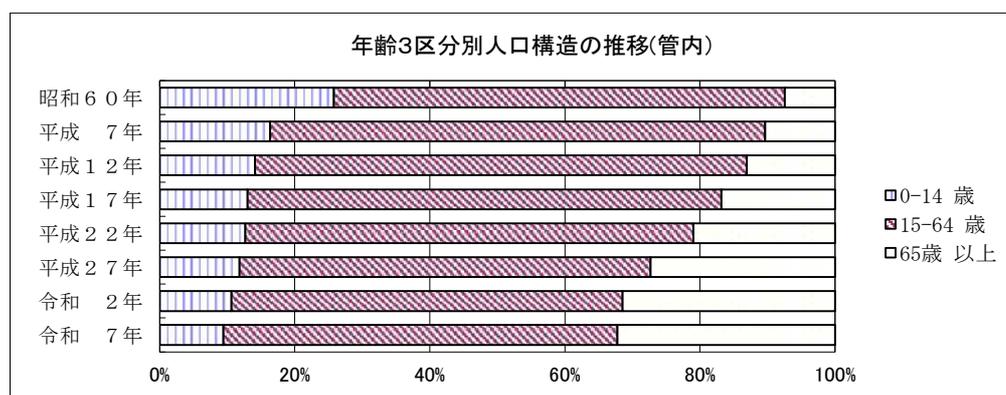
(注) 出生率、死亡率、婚姻率、離婚率は人口千対、乳児死亡率は出生千対、死産率は出産千対である。

(3) 年齢3区分別の人口推移

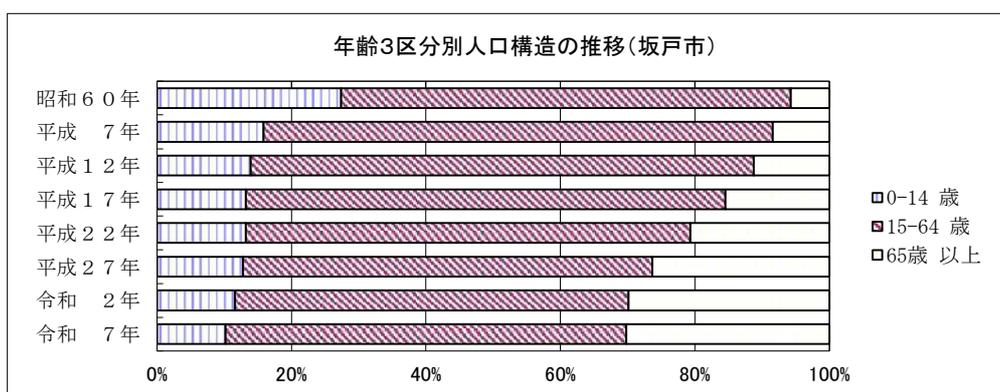
埼玉県	総人口 (人)	年齢3区分別人口 (人)			構成割合 (%)			老年人口指数	老年化指数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14歳	15-64歳	65歳以上		
昭和60年	5,863,678	1,380,180	4,060,573	420,099	23.5	69.3	7.2	10.3	30.4
平成7年	6,759,311	1,090,395	4,976,945	681,172	16.2	73.7	10.1	13.7	62.5
平成12年	6,938,006	1,024,787	5,011,202	889,243	14.8	72.4	12.8	17.7	86.8
平成17年	7,054,243	986,361	4,892,253	1,157,006	14.0	69.4	16.4	21.8	108.7
平成22年	7,194,556	953,668	4,749,108	1,464,860	13.3	66.3	20.4	30.8	153.6
平成27年	7,266,534	910,805	4,507,174	1,788,735	12.6	62.5	24.8	39.7	196.4
令和2年	7,344,765	858,384	4,335,188	1,934,994	12.0	60.8	27.1	44.6	225.4
令和7年	7,374,298	826,318	4,559,459	1,988,521	11.2	61.8	27.0	43.6	240.6



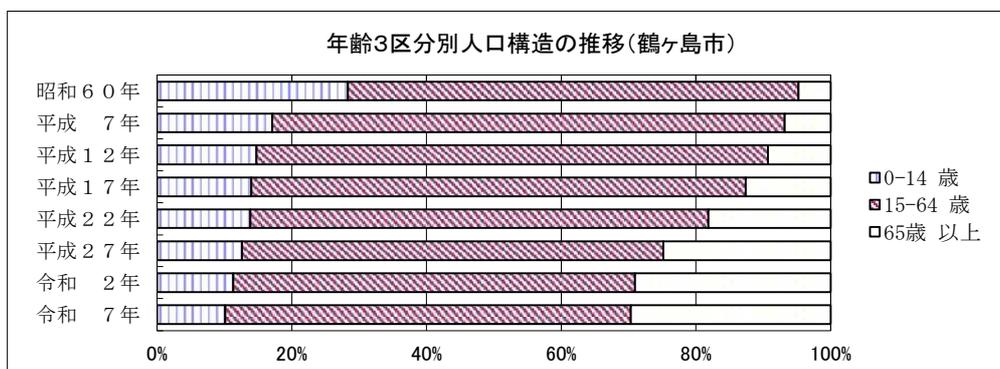
管内	総人口 (人)	年齢3区分別人口 (人)			構成割合 (%)			老年人口指数	老年化指数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14歳	15-64歳	65歳以上		
昭和60年	314,323	81,037	209,803	23,384	25.8	66.8	7.4	11.1	28.9
平成7年	373,981	61,185	274,054	38,597	16.4	73.3	10.3	14.1	63.1
平成12年	375,100	52,959	273,158	48,846	14.1	72.8	13.0	17.9	92.2
平成17年	375,689	48,701	263,430	63,008	13.0	70.1	16.8	23.9	129.4
平成22年	238,586	30,141	158,101	49,927	12.7	66.4	21.0	31.6	165.6
平成27年	235,263	27,732	142,523	63,904	11.8	60.9	27.3	44.8	230.4
令和2年	227,234	24,135	131,619	71,480	10.6	57.9	31.5	54.3	296.2
令和7年	225,050	21,315	131,219	72,516	9.5	58.3	32.2	55.3	340.2



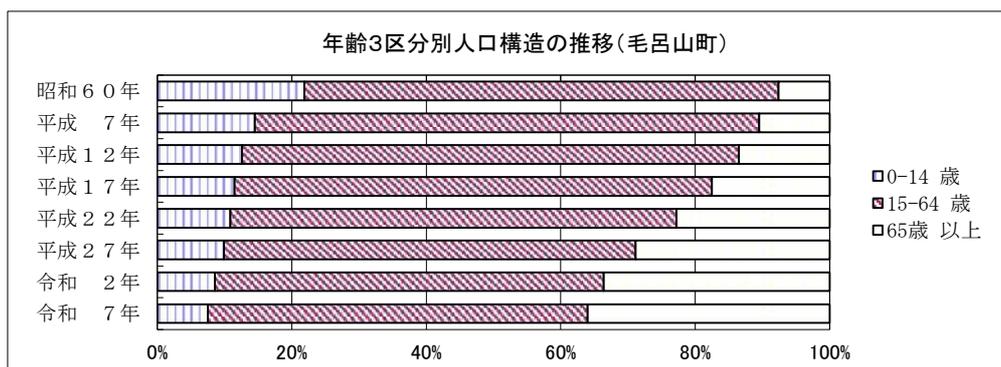
坂戸市	総人口 (人)	年齢3区分別人口 (人)			構成割合 (%)			老年人口 指数	老年化指 数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	87,586	23,977	58,553	5,001	27.4	66.9	5.7	8.5	20.9
平成7年	98,221	15,578	74,334	8,263	15.9	75.7	8.4	11.1	53.0
平成12年	97,381	13,562	72,871	10,926	13.9	74.8	11.2	15.0	80.6
平成17年	98,964	13,031	70,605	15,199	13.2	71.3	15.4	21.5	116.6
平成22年	101,700	13,398	67,077	20,959	13.2	66.1	20.7	31.2	156.4
平成27年	101,679	12,931	61,664	26,642	12.8	60.9	26.3	43.2	206.0
令和2年	100,275	11,428	57,702	29,435	11.6	58.5	29.9	51.0	257.6
令和7年	99,632	10,158	59,418	30,056	10.2	59.6	30.2	50.6	295.9



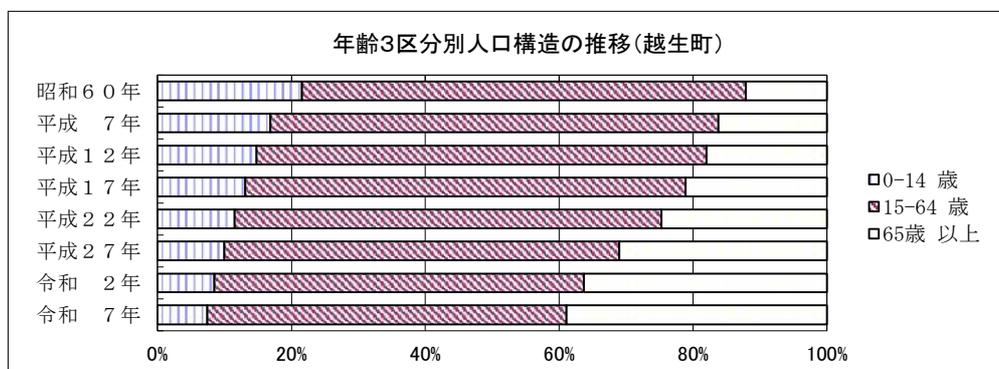
鶴ヶ島市	総人口 (人)	年齢3区分別人口 (人)			構成割合 (%)			老年人口 指数	老年化指 数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	49,381	13,974	33,016	2,375	28.3	66.9	4.8	7.2	17.0
平成7年	66,208	11,303	50,320	4,524	17.1	76.1	6.8	9.0	40.0
平成12年	67,638	9,971	51,330	6,319	14.7	75.9	9.3	12.3	63.4
平成17年	69,783	9,803	51,155	8,823	14.0	73.3	12.6	17.2	90.0
平成22年	69,990	9,684	47,536	12,669	13.9	68.0	18.1	26.7	130.8
平成27年	70,255	8,802	43,641	17,352	12.6	62.5	24.9	39.8	197.1
令和2年	70,117	7,872	41,523	20,241	11.3	59.6	29.1	48.7	257.1
令和7年	69,836	7,079	42,040	20,717	10.1	60.2	29.7	49.3	292.7



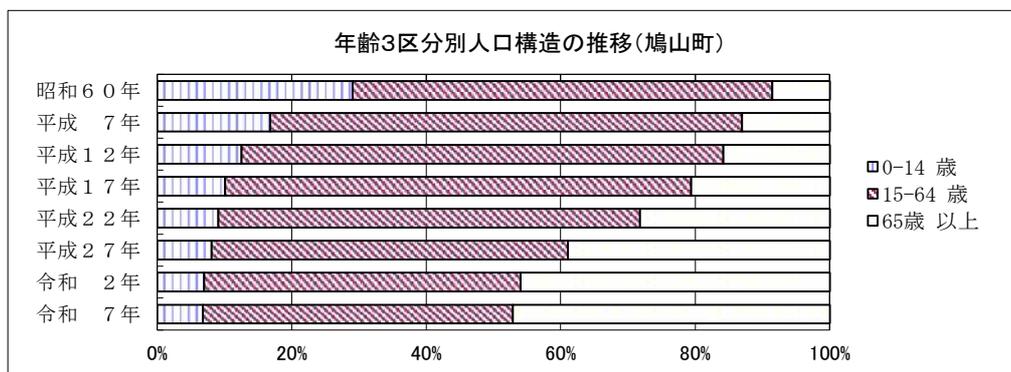
毛呂山町	総人口 (人)	年齢3区分別人口 (人)			構成割合 (%)			老年人口 指数	老年化指 数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	34,467	7,536	24,300	2,625	21.9	70.5	7.6	10.8	34.8
平成7年	39,808	5,779	29,851	4,175	14.5	75.0	10.5	14.0	72.2
平成12年	39,711	4,984	29,349	5,368	12.6	73.9	13.5	18.3	107.7
平成17年	39,122	4,477	27,534	6,823	11.4	70.4	17.4	24.8	152.4
平成22年	39,054	4,228	25,893	8,885	10.8	66.4	22.8	34.3	210.1
平成27年	37,275	3,677	22,713	10,694	9.9	61.2	28.8	47.1	290.8
令和2年	35,366	2,960	19,956	11,594	8.6	57.8	33.6	58.1	391.7
令和7年	32,043	2,412	18,090	11,541	7.5	56.5	36.0	63.8	478.5



越生町	総人口 (人)	年齢3区分別人口 (人)			構成割合 (%)			老年人口 指数	老年化指 数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	11,622	2,510	7,706	1,406	21.6	66.3	12.1	18.2	56.0
平成7年	13,609	2,295	9,108	2,204	16.9	66.9	16.2	24.2	96.0
平成12年	13,718	2,030	9,212	2,468	14.8	67.2	18.0	26.8	121.6
平成17年	13,356	1,750	8,783	2,812	13.1	65.8	21.1	32.0	160.7
平成22年	12,537	1,447	7,991	3,097	11.5	63.7	24.7	38.8	214.0
平成27年	11,716	1,169	6,906	3,633	10.0	59.0	31.0	52.6	310.8
令和2年	11,029	933	6,055	3,984	8.5	55.2	36.3	65.8	427.0
令和7年	10,757	800	5,776	4,181	7.4	53.7	38.9	72.4	522.6



鳩山町	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化指 数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	13,931	4,045	8,695	1,187	29.0	62.4	8.5	13.7	29.3
平成7年	17,973	3,017	12,611	2,339	16.8	70.2	13.0	18.5	77.5
平成12年	17,008	2,127	12,172	2,687	12.5	71.7	15.8	22.1	126.3
平成17年	15,985	1,608	11,086	3,291	10.1	69.4	20.6	29.7	204.7
平成22年	15,305	1,384	9,604	4,317	9.0	62.8	28.2	45.0	311.9
平成27年	14,338	1,153	7,599	5,583	8.0	53.0	38.9	73.5	484.2
令和2年	13,560	942	6,383	6,226	7.0	47.1	45.9	97.5	660.9
令和7年	12,782	866	5,895	6,021	6.8	46.1	47.1	102.1	695.3



(注) 昭和60年、平成7年、平成12年、平成17年、平成22年、平成27年、令和2年は国勢調査による。  
(毎年10月1日現在)  
国勢調査は年齢不詳が存在するので、総人口と年齢3区分別人口の計は一致しない。  
令和7年は1月1日現在の埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告による。

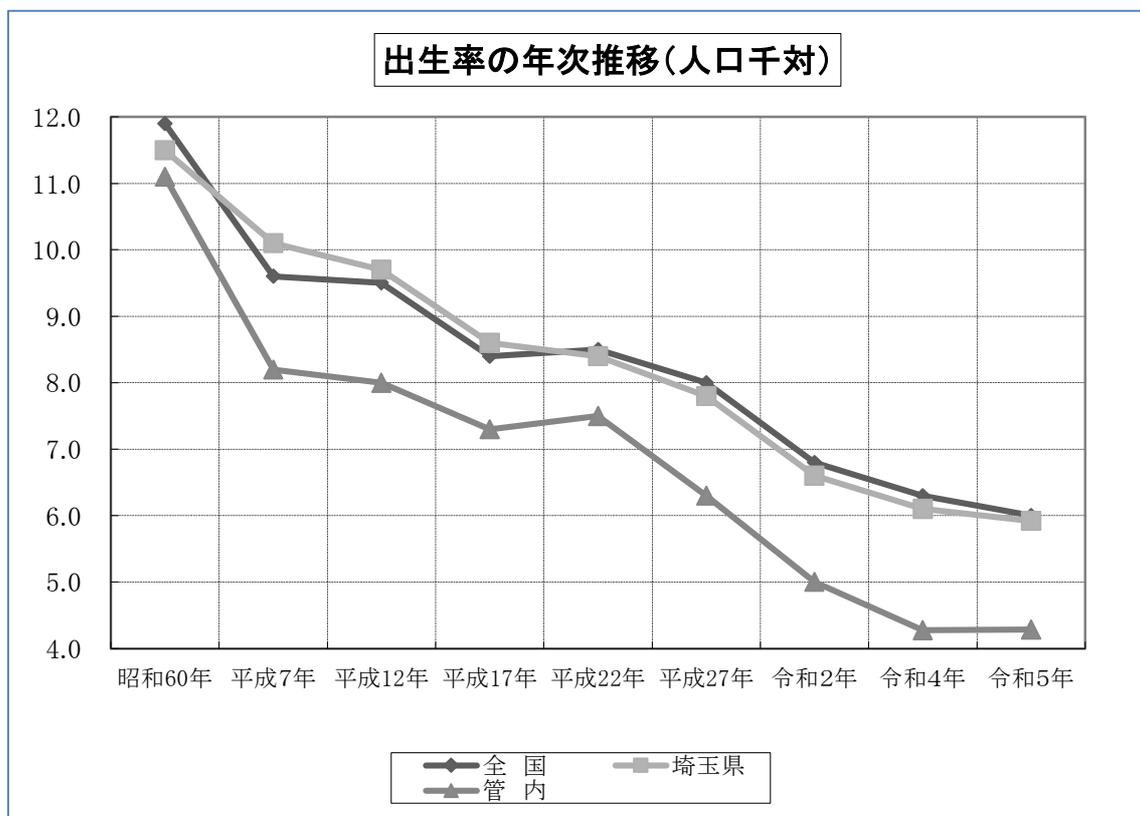
$$\text{老年人口指数} = \frac{\text{老年人口(65歳以上)}}{\text{生産年齢人口(15~64歳)}} \times 100$$

$$\text{老年化指数} = \frac{\text{老年人口(65歳以上)}}{\text{年少人口(14歳以下)}} \times 100$$

## (4) 出生

### ア 出生率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和4年	令和5年
全 国	11.9	9.6	9.5	8.4	8.5	8.0	6.8	6.3	6.0
埼 玉 県	11.5	10.1	9.7	8.6	8.4	7.8	6.6	6.1	5.9
管 内	11.1	8.2	8.0	7.3	7.5	6.3	5.0	4.3	4.3
坂 戸 市	12.3	8.9	9.4	8.4	8.2	6.9	5.4	4.6	4.1
鶴ヶ島市	11.9	9.3	9.4	9.0	8.9	7.3	5.9	5.2	5.6
毛呂山町	9.6	7.1	6.7	5.6	5.1	4.9	3.1	2.8	2.9
越 生 町	11.7	6.5	7.3	6.8	6.1	4.0	3.8	2.6	3.9
鳩 山 町	9.5	5.3	5.0	3.8	3.6	3.3	2.4	2.3	2.7



(注) 昭和60年、平成7年、12年、17年、22年、27年、令和2年は国勢調査による。  
令和4年、5年は人口動態概況による。

## イ 体重別・市町別出生数

令和5年

		埼玉県	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
2.5kg未満	1kg未満	126	4	2	2	0	0	0
	1.0～ 1.5kg未満	175	4	1	3	0	0	0
	1.5～ 2.0kg未満	484	7	3	3	0	0	1
	2.0～ 2.5kg未満	3,172	60	32	21	4	2	1
	2.5～ 3.0kg未満	16,306	343	127	150	34	15	17
3.0～ 3.5kg未満	17,447	429	182	166	52	17	12	
3.5～ 4.0kg未満	4,101	113	51	44	8	6	4	
4.0～ 4.5kg未満	281	15	5	7	2	1	0	
4.5～ 5.0kg未満	10	1	0	0	1	0	0	
5.0kg以上	0	0	0	0	0	0	0	
不詳	6	0	0	0	0	0	0	
計	42,108	976	403	396	101	41	35	

## ウ 母の年齢別・出生順位別出生数

令和5年

	埼玉県	坂戸保健所管内								
		小計	14歳以下	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上及び不詳
総数	42,108	976 (100.0)	0 -	6 (100.0)	61 (100.0)	264 (100.0)	354 (100.0)	231 (100.0)	59 (100.0)	1 (100.0)
第1子	20 143	417 (42.7)	0 -	6 (100.0)	47 (77.0)	153 (58.0)	134 (37.9)	58 (25.1)	19 (32.2)	0 -
第2子	15,665	384 (39.3)	0 -	0 -	11 (18.0)	95 (36.0)	156 (44.1)	97 (42.0)	25 (42.4)	0 (0.0)
第3子	4,851	135 (13.8)	0 -	0 -	3 (4.9)	13 (4.9)	49 (13.8)	57 (24.7)	12 (20.3)	1 (100.0)
第4子	1,049	27 (2.8)	0 -	0 -	0 -	3 (1.1)	10 (2.8)	12 (5.2)	2 (3.4)	0 -
第5子	276	9 (0.9)	0 -	0 -	0 -	0 (0.0)	3 (0.8)	6 (2.6)	0 (0.0)	0 -
第6子以上	124	4 (0.4)	0 -	0 -	0 -	0 -	2 (0.6)	1 (0.4)	1 (1.7)	0 -

(注) ( )内の数字は、各年齢ごとに占める割合(%)である。

## エ 母の年齢別・市町別出生数

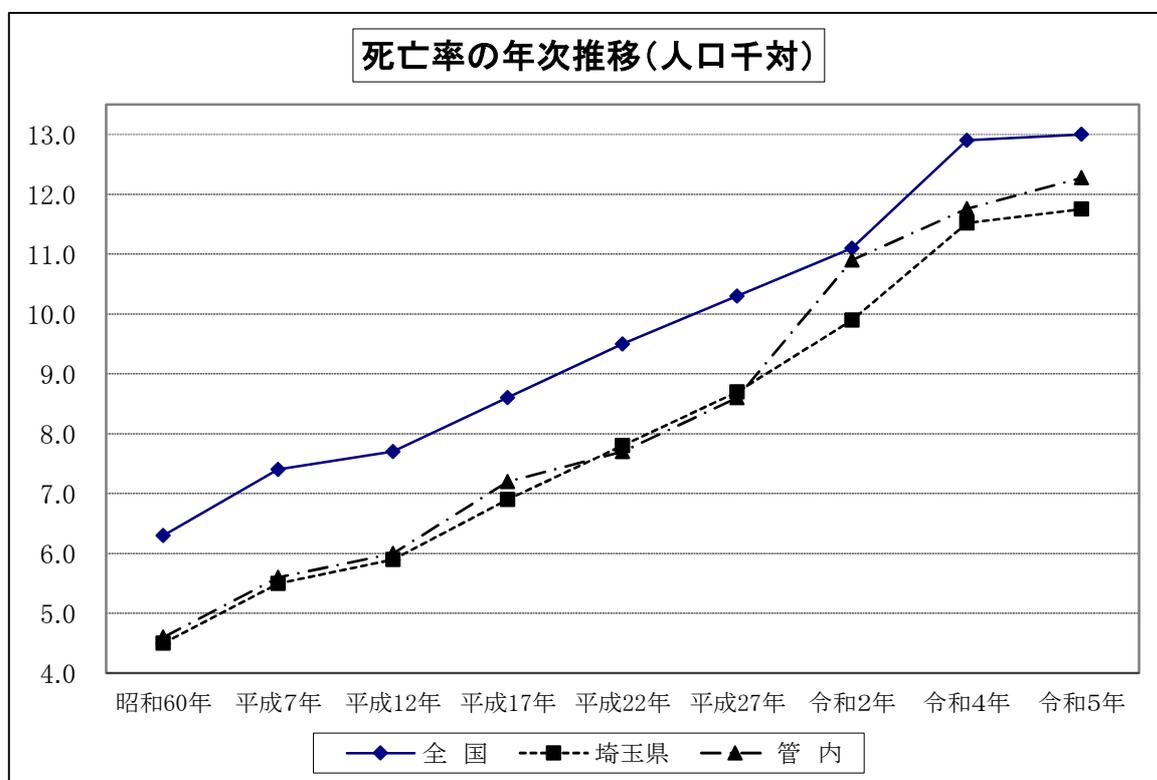
令和5年

	総数	14歳以下	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上及び不詳
埼玉県	42,108	0	194	2,232	11,047	15,969	9,981	2,597	88
管内	976	0	6	61	264	354	231	59	1
坂戸市	403	0	1	27	99	142	112	22	0
鶴ヶ島市	396	0	0	23	109	154	85	24	1
毛呂山町	101	0	4	4	36	30	20	7	0
越生町	41	0	0	5	12	18	5	1	0
鳩山町	35	0	1	2	8	10	9	5	0

(5) 死 亡

ア 死亡率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和4年	令和5年
全 国	6.3	7.4	7.7	8.6	9.5	10.3	11.1	12.9	13.0
埼 玉 県	4.5	5.5	5.9	6.9	7.8	8.7	9.9	11.5	11.8
管 内	4.6	5.6	6.0	7.2	7.7	8.6	10.9	11.8	12.3
坂 戸 市	3.4	5.1	5.5	6.3	7.3	8.3	10.4	11.1	11.5
鶴ヶ島市	3.1	3.9	4.1	5.6	6.4	7.0	9.7	10.9	11.1
毛呂山町	5.4	5.7	6.7	8.4	8.9	10.2	11.7	13.0	13.7
越 生 町	7.4	8.0	9.0	10.3	10.8	12.2	15.9	16.0	17.5
鳩 山 町	3.4	6.6	7.1	8.9	11.0	11.0	14.2	14.5	16.4



(注) 昭和60年、平成7年、12年、17年、22年、27年、令和2年は国勢調査年による。  
令和4年、5年は人口動態概況による。

イ 死因別・市町別死亡数（死因簡単分類別）

令和5年

死因簡単分類			埼玉県	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
		総数	83,597	2,798	1,147	779	472	185	215
		男	45,348	1,524	668	412	253	83	108
		女	38,249	1,274	479	367	219	102	107
01000	感染症及び寄生虫症	総数	1,290	42	15	12	8	4	3
01000	感染症及び寄生虫症	男	688	17	9	3	3	2	0
01000	感染症及び寄生虫症	女	602	25	6	9	5	2	3
01100	腸管感染症	総数	95	2	1	0	1	0	0
01100	腸管感染症	男	47	1	1	0	0	0	0
01100	腸管感染症	女	48	1	0	0	1	0	0
01200	結核	総数	89	1	0	1	0	0	0
01200	結核	男	59	0	0	0	0	0	0
01200	結核	女	30	1	0	1	0	0	0
01201	呼吸器結核	総数	72	1	0	1	0	0	0
01201	呼吸器結核	男	51	0	0	0	0	0	0
01201	呼吸器結核	女	21	1	0	1	0	0	0
01202	その他の結核	総数	17	0	0	0	0	0	0
01202	その他の結核	男	8	0	0	0	0	0	0
01202	その他の結核	女	9	0	0	0	0	0	0
01300	敗血症	総数	674	20	10	4	1	4	1
01300	敗血症	男	346	8	5	0	1	2	0
01300	敗血症	女	328	12	5	4	0	2	1
01400	ウイルス性肝炎	総数	78	5	1	1	2	0	1
01400	ウイルス性肝炎	男	40	2	1	0	1	0	0
01400	ウイルス性肝炎	女	38	3	0	1	1	0	1
01401	B型ウイルス性肝炎	総数	19	1	0	0	1	0	0
01401	B型ウイルス性肝炎	男	15	1	0	0	1	0	0
01401	B型ウイルス性肝炎	女	4	0	0	0	0	0	0
01402	C型ウイルス性肝炎	総数	52	4	1	1	1	0	1
01402	C型ウイルス性肝炎	男	21	1	1	0	0	0	0
01402	C型ウイルス性肝炎	女	31	3	0	1	1	0	1
01403	その他のウイルス性肝炎	総数	7	0	0	0	0	0	0
01403	その他のウイルス性肝炎	男	4	0	0	0	0	0	0
01403	その他のウイルス性肝炎	女	3	0	0	0	0	0	0
01500	ヒト免疫不全ウイルス [HIV] 病	総数	5	0	0	0	0	0	0
01500	ヒト免疫不全ウイルス [HIV] 病	男	5	0	0	0	0	0	0
01500	ヒト免疫不全ウイルス [HIV] 病	女	0	0	0	0	0	0	0
01600	その他の感染症及び寄生虫症	総数	349	14	3	6	4	0	1
01600	その他の感染症及び寄生虫症	男	191	6	2	3	1	0	0
01600	その他の感染症及び寄生虫症	女	158	8	1	3	3	0	1
02000	新生物<腫瘍>	総数	21,734	750	314	204	119	49	64
02000	新生物<腫瘍>	男	12,974	440	200	110	70	23	37
02000	新生物<腫瘍>	女	8,760	310	114	94	49	26	27
02100	悪性新生物<腫瘍>	総数	21,009	728	302	199	116	49	62
02100	悪性新生物<腫瘍>	男	12,577	424	190	107	68	23	36
02100	悪性新生物<腫瘍>	女	8,432	304	112	92	48	26	26
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍>	総数	438	18	4	6	5	1	2
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍>	男	321	11	3	4	3	1	0
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍>	女	117	7	1	2	2	0	2
02102	食道の悪性新生物<腫瘍>	総数	638	19	11	4	3	0	1
02102	食道の悪性新生物<腫瘍>	男	514	16	11	2	2	0	1
02102	食道の悪性新生物<腫瘍>	女	124	3	0	2	1	0	0
02103	胃の悪性新生物<腫瘍>	総数	2,147	80	37	20	9	7	7
02103	胃の悪性新生物<腫瘍>	男	1,439	47	22	13	4	5	3
02103	胃の悪性新生物<腫瘍>	女	708	33	15	7	5	2	4
02104	結腸の悪性新生物<腫瘍>	総数	2,009	64	24	17	9	3	11
02104	結腸の悪性新生物<腫瘍>	男	1,062	33	13	6	6	1	7
02104	結腸の悪性新生物<腫瘍>	女	947	31	11	11	3	2	4
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	総数	942	34	14	9	6	2	3
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	男	632	25	10	7	5	0	3
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	女	310	9	4	2	1	2	0
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	総数	1,126	49	21	9	11	4	4
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	男	774	30	12	4	8	2	4
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	女	352	19	9	5	3	2	0
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物<腫瘍>	総数	946	27	11	7	5	1	3
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物<腫瘍>	男	542	13	3	4	4	1	1
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物<腫瘍>	女	404	14	8	3	1	0	2
02108	膵の悪性新生物<腫瘍>	総数	2,097	78	28	21	12	9	8
02108	膵の悪性新生物<腫瘍>	男	1,076	41	16	14	5	3	3
02108	膵の悪性新生物<腫瘍>	女	1,021	37	12	7	7	6	5
02109	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	総数	40	0	0	0	0	0	0
02109	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	男	35	0	0	0	0	0	0
02109	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	女	5	0	0	0	0	0	0
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	総数	4,230	129	61	42	16	7	3
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	男	2,968	89	45	27	11	4	2
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	女	1,262	40	16	15	5	3	1
02111	皮膚の悪性新生物<腫瘍>	総数	91	7	3	3	1	0	0
02111	皮膚の悪性新生物<腫瘍>	男	59	4	2	2	0	0	0
02111	皮膚の悪性新生物<腫瘍>	女	32	3	1	1	1	0	0
02112	乳房の悪性新生物<腫瘍>	総数	967	33	15	12	4	2	0
02112	乳房の悪性新生物<腫瘍>	男	7	0	0	0	0	0	0
02112	乳房の悪性新生物<腫瘍>	女	960	33	15	12	4	2	0
02113	子宮の悪性新生物<腫瘍>	総数	425	12	4	3	3	2	0
02113	子宮の悪性新生物<腫瘍>	男	0	0	0	0	0	0	0
02113	子宮の悪性新生物<腫瘍>	女	425	12	4	3	3	2	0
02114	卵巣の悪性新生物<腫瘍>	総数	287	12	5	3	3	0	1
02114	卵巣の悪性新生物<腫瘍>	男	0	0	0	0	0	0	0
02114	卵巣の悪性新生物<腫瘍>	女	287	12	5	3	3	0	1
02115	前立腺の悪性新生物<腫瘍>	総数	766	36	16	6	6	4	4
02115	前立腺の悪性新生物<腫瘍>	男	766	36	16	6	6	4	4
02115	前立腺の悪性新生物<腫瘍>	女	0	0	0	0	0	0	0
02116	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	総数	557	28	11	10	4	2	1
02116	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	男	403	18	9	4	3	2	0
02116	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	女	154	10	2	6	1	0	1
02117	中枢神経系の悪性新生物<腫瘍>	総数	174	9	2	4	2	0	1
02117	中枢神経系の悪性新生物<腫瘍>	男	101	5	1	2	1	0	1
02117	中枢神経系の悪性新生物<腫瘍>	女	73	4	1	2	1	0	0
02118	悪性リンパ腫	総数	796	14	7	4	0	1	2

死因简单分類			埼玉県	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
02118	悪性リンパ腫	男	464	11	7	2	0	0	2
02118	悪性リンパ腫	女	332	3	0	2	0	1	0
02119	白血病	総数	481	15	5	3	2	2	3
02119	白血病	男	315	8	4	2	1	0	1
02119	白血病	女	166	7	1	1	1	2	2
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物<腫瘍>	総数	219	6	1	2	3	0	0
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物<腫瘍>	男	129	3	1	1	1	0	0
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物<腫瘍>	女	90	3	0	1	2	0	0
02121	その他の悪性新生物<腫瘍>	総数	1,633	58	22	14	12	2	8
02121	その他の悪性新生物<腫瘍>	男	970	34	15	7	8	0	4
02121	その他の悪性新生物<腫瘍>	女	663	24	7	7	4	2	4
02200	その他の新生物<腫瘍>	総数	725	22	12	5	3	0	2
02200	その他の新生物<腫瘍>	男	397	16	10	3	2	0	1
02200	その他の新生物<腫瘍>	女	328	6	2	2	1	0	1
02201	中枢神経系のその他の新生物<腫瘍>	総数	136	4	2	1	1	0	0
02201	中枢神経系のその他の新生物<腫瘍>	男	70	4	2	1	1	0	0
02201	中枢神経系のその他の新生物<腫瘍>	女	66	0	0	0	0	0	0
02202	中枢神経系を除くその他の新生物<腫瘍>	総数	589	18	10	4	2	0	2
02202	中枢神経系を除くその他の新生物<腫瘍>	男	327	12	8	2	1	0	1
02202	中枢神経系を除くその他の新生物<腫瘍>	女	262	6	2	2	1	0	1
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	総数	282	8	4	3	1	0	0
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	男	130	4	3	1	0	0	0
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	女	152	4	1	2	1	0	0
03100	貧血	総数	158	6	3	2	1	0	0
03100	貧血	男	73	4	3	1	0	0	0
03100	貧血	女	85	2	0	1	1	0	0
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	総数	124	2	1	1	0	0	0
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	男	57	0	0	0	0	0	0
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	女	67	2	1	1	0	0	0
04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	総数	1,253	45	14	14	11	4	2
04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	男	701	21	6	7	4	2	2
04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	女	552	24	8	7	7	2	0
04100	糖尿病	総数	798	32	11	11	7	1	2
04100	糖尿病	男	487	16	5	6	2	1	2
04100	糖尿病	女	311	16	6	5	5	0	0
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	総数	455	13	3	3	4	3	0
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	男	214	5	1	1	2	1	0
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	女	241	8	2	2	2	2	0
05000	精神及び行動の障害	総数	1,303	25	9	8	5	0	3
05000	精神及び行動の障害	男	547	12	5	3	3	0	1
05000	精神及び行動の障害	女	756	13	4	5	2	0	2
05100	血管性及び詳細不明の認知症	総数	1,154	22	8	6	5	0	3
05100	血管性及び詳細不明の認知症	男	476	11	4	3	3	0	1
05100	血管性及び詳細不明の認知症	女	678	11	4	3	2	0	2
05200	その他の精神及び行動の障害	総数	149	3	1	2	0	0	0
05200	その他の精神及び行動の障害	男	71	1	1	0	0	0	0
05200	その他の精神及び行動の障害	女	78	2	0	2	0	0	0
06000	神経系の疾患	総数	2,996	130	56	38	17	8	11
06000	神経系の疾患	男	1,505	66	28	17	9	6	6
06000	神経系の疾患	女	1,491	64	28	21	8	2	5
06100	髄膜炎	総数	17	0	0	0	0	0	0
06100	髄膜炎	男	15	0	0	0	0	0	0
06100	髄膜炎	女	2	0	0	0	0	0	0
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	総数	154	7	2	3	2	0	0
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	男	80	1	0	1	0	0	0
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	女	74	6	2	2	2	0	0
06300	パーキンソン病	総数	648	18	9	6	1	1	1
06300	パーキンソン病	男	364	11	6	2	1	1	1
06300	パーキンソン病	女	284	7	3	4	0	0	0
06400	アルツハイマー病	総数	1,200	52	20	18	9	3	2
06400	アルツハイマー病	男	492	22	8	6	5	2	1
06400	アルツハイマー病	女	708	30	12	12	4	1	1
06500	その他の神経系の疾患	総数	977	53	25	11	5	4	8
06500	その他の神経系の疾患	男	554	32	14	8	3	3	4
06500	その他の神経系の疾患	女	423	21	11	3	2	1	4
07000	眼及び付属器の疾患	総数	1	0	0	0	0	0	0
07000	眼及び付属器の疾患	男	1	0	0	0	0	0	0
07000	眼及び付属器の疾患	女	0	0	0	0	0	0	0
08000	耳及び乳様突起の疾患	総数	0	0	0	0	0	0	0
08000	耳及び乳様突起の疾患	男	0	0	0	0	0	0	0
08000	耳及び乳様突起の疾患	女	0	0	0	0	0	0	0
09000	循環器系の疾患	総数	19,526	698	294	204	115	45	40
09000	循環器系の疾患	男	10,333	386	170	108	63	25	20
09000	循環器系の疾患	女	9,193	312	124	96	52	20	20
09100	高血圧性疾患	総数	500	14	7	4	2	0	1
09100	高血圧性疾患	男	248	3	2	0	1	0	0
09100	高血圧性疾患	女	252	11	5	4	1	0	1
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	総数	224	8	4	2	1	0	1
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	男	108	3	2	0	1	0	0
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	女	116	5	2	2	0	0	1
09102	その他の高血圧性疾患	総数	276	6	3	2	1	0	0
09102	その他の高血圧性疾患	男	140	0	0	0	0	0	0
09102	その他の高血圧性疾患	女	136	6	3	2	1	0	0
09200	心疾患（高血圧性を除く）	総数	12,641	504	208	142	87	33	34
09200	心疾患（高血圧性を除く）	男	6,724	286	117	81	50	19	19
09200	心疾患（高血圧性を除く）	女	5,917	218	91	61	37	14	15
09201	慢性リウマチ性心疾患	総数	79	3	1	1	1	0	0
09201	慢性リウマチ性心疾患	男	31	0	0	0	0	0	0
09201	慢性リウマチ性心疾患	女	48	3	1	1	1	0	0
09202	急性心筋梗塞	総数	1,876	64	28	18	8	4	6
09202	急性心筋梗塞	男	1,172	39	17	12	5	1	4
09202	急性心筋梗塞	女	704	25	11	6	3	3	2
09203	その他の虚血性心疾患	総数	3,497	214	88	59	40	15	12
09203	その他の虚血性心疾患	男	2,162	142	56	37	29	10	10
09203	その他の虚血性心疾患	女	1,335	72	32	22	11	5	2
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	総数	541	12	2	4	4	2	0
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	男	195	3	2	0	1	0	0
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	女	346	9	0	4	3	2	0
09205	心筋症	総数	139	11	4	2	0	4	1

死因简单分類			埼玉県	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
09205	心筋症	男	86	8	1	2	0	4	1
09205	心筋症	女	53	3	3	0	0	0	0
09206	不整脈及び伝導障害	総数	1,481	36	19	10	5	0	2
09206	不整脈及び伝導障害	男	827	19	8	8	2	0	1
09206	不整脈及び伝導障害	女	654	17	11	2	3	0	1
09207	心不全	総数	4,803	160	65	47	28	7	13
09207	心不全	男	2,125	74	33	22	13	3	3
09207	心不全	女	2,678	86	32	25	15	4	10
09208	その他の心疾患	総数	225	4	1	1	1	1	0
09208	その他の心疾患	男	126	1	0	0	0	1	0
09208	その他の心疾患	女	99	3	1	1	1	0	0
09300	脳血管疾患	総数	4,992	145	62	48	21	11	3
09300	脳血管疾患	男	2,608	76	37	25	8	6	0
09300	脳血管疾患	女	2,384	69	25	23	13	5	3
09301	くも膜下出血	総数	594	15	7	3	4	1	0
09301	くも膜下出血	男	222	6	4	2	0	0	0
09301	くも膜下出血	女	372	9	3	1	4	1	0
09302	脳内出血	総数	1,496	39	15	14	6	3	1
09302	脳内出血	男	863	24	10	8	3	3	0
09302	脳内出血	女	633	15	5	6	3	0	1
09303	脳梗塞	総数	2,778	90	39	31	11	7	2
09303	脳梗塞	男	1,455	46	23	15	5	3	0
09303	脳梗塞	女	1,323	44	16	16	6	4	2
09304	その他の脳血管疾患	総数	124	1	1	0	0	0	0
09304	その他の脳血管疾患	男	68	0	0	0	0	0	0
09304	その他の脳血管疾患	女	56	1	1	0	0	0	0
09400	大動脈瘤及び解離	総数	1,010	22	11	6	3	0	2
09400	大動脈瘤及び解離	男	543	13	8	1	3	0	1
09400	大動脈瘤及び解離	女	467	9	3	5	0	0	1
09500	その他の循環器系の疾患	総数	383	13	6	4	2	1	0
09500	その他の循環器系の疾患	男	210	8	6	1	1	0	0
09500	その他の循環器系の疾患	女	173	5	0	3	1	1	0
10000	呼吸器系の疾患	総数	10,748	320	122	81	59	28	30
10000	呼吸器系の疾患	男	6,746	218	86	63	39	14	16
10000	呼吸器系の疾患	女	4,002	102	36	18	20	14	14
10100	インフルエンザ	総数	57	2	1	0	0	1	0
10100	インフルエンザ	男	23	0	0	0	0	0	0
10100	インフルエンザ	女	34	2	1	0	0	1	0
10200	肺炎	総数	4,933	146	59	37	25	9	16
10200	肺炎	男	2,985	101	41	32	17	3	8
10200	肺炎	女	1,948	45	18	5	8	6	8
10300	急性気管支炎	総数	2	0	0	0	0	0	0
10300	急性気管支炎	男	2	0	0	0	0	0	0
10300	急性気管支炎	女	0	0	0	0	0	0	0
10400	慢性閉塞性肺疾患	総数	854	28	11	8	4	2	3
10400	慢性閉塞性肺疾患	男	724	22	9	7	3	2	1
10400	慢性閉塞性肺疾患	女	130	6	2	1	1	0	2
10500	喘息	総数	45	1	0	1	0	0	0
10500	喘息	男	19	0	0	0	0	0	0
10500	喘息	女	26	1	0	1	0	0	0
10600	その他の呼吸器系の疾患	総数	4,857	143	51	35	30	16	11
10600	その他の呼吸器系の疾患	男	2,993	95	36	24	19	9	7
10600	その他の呼吸器系の疾患	女	1,864	48	15	11	11	7	4
10601	誤嚥性肺炎	総数	2,662	78	22	21	17	9	9
10601	誤嚥性肺炎	男	1,615	51	16	15	9	5	6
10601	誤嚥性肺炎	女	1,047	27	6	6	8	4	3
10602	間質性肺疾患	総数	1,396	35	16	6	5	6	2
10602	間質性肺疾患	男	901	27	13	5	4	4	1
10602	間質性肺疾患	女	495	8	3	1	1	2	1
10603	その他の呼吸器系の疾患 (10601及び10602を除く)	総数	799	30	13	8	8	1	0
10603	その他の呼吸器系の疾患 (10601及び10602を除く)	男	477	17	7	4	6	0	0
10603	その他の呼吸器系の疾患 (10601及び10602を除く)	女	322	13	6	4	2	1	0
11000	消化器系の疾患	総数	2,957	95	37	21	19	8	10
11000	消化器系の疾患	男	1,670	53	23	12	12	0	6
11000	消化器系の疾患	女	1,287	42	14	9	7	8	4
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	総数	119	5	3	1	0	1	0
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	男	73	3	3	0	0	0	0
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	女	46	2	0	1	0	1	0
11200	ヘルニア及び腸閉塞	総数	430	13	5	5	3	0	0
11200	ヘルニア及び腸閉塞	男	229	9	3	4	2	0	0
11200	ヘルニア及び腸閉塞	女	201	4	2	1	1	0	0
11300	肝疾患	総数	980	28	12	7	2	4	3
11300	肝疾患	男	618	16	9	5	0	0	2
11300	肝疾患	女	362	12	3	2	2	4	1
11301	肝硬変 (アルコール性を除く)	総数	491	20	11	6	1	1	1
11301	肝硬変 (アルコール性を除く)	男	267	12	8	4	0	0	0
11301	肝硬変 (アルコール性を除く)	女	224	8	3	2	1	1	1
11302	その他の肝疾患	総数	489	8	1	1	1	3	2
11302	その他の肝疾患	男	351	4	1	1	0	0	2
11302	その他の肝疾患	女	138	4	0	0	1	3	0
11400	その他の消化器系の疾患	総数	1,428	49	17	8	14	3	7
11400	その他の消化器系の疾患	男	750	25	8	3	10	0	4
11400	その他の消化器系の疾患	女	678	24	9	5	4	3	3
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	総数	197	4	1	0	2	1	0
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	男	74	1	0	0	1	0	0
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	女	123	3	1	0	1	1	0
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	総数	523	13	8	2	1	0	2
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	男	243	2	1	1	0	0	0
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	女	280	11	7	1	1	0	2
14000	腎尿路生殖系系の疾患	総数	2,431	77	32	16	16	6	7
14000	腎尿路生殖系系の疾患	男	1,189	43	20	10	7	1	5
14000	腎尿路生殖系系の疾患	女	1,242	34	12	6	9	5	2
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	総数	221	9	2	2	5	0	0
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	男	91	3	2	1	0	0	0
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	女	130	6	0	1	5	0	0
14200	腎不全	総数	1,495	47	21	10	8	2	6
14200	腎不全	男	829	31	14	7	6	0	4
14200	腎不全	女	666	16	7	3	2	2	2
14201	急性腎不全	総数	161	8	3	2	1	0	2

死因簡単分類			埼玉県	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
14201	急性腎不全	男	80	4	1	1	1	0	1
14201	急性腎不全	女	81	4	2	1	0	0	1
14202	慢性腎不全	総数	1,073	31	15	7	5	2	2
14202	慢性腎不全	男	599	21	10	5	4	0	2
14202	慢性腎不全	女	474	10	5	2	1	2	0
14203	詳細不明の腎不全	総数	261	8	3	1	2	0	2
14203	詳細不明の腎不全	男	150	6	3	1	1	0	1
14203	詳細不明の腎不全	女	111	2	0	0	1	0	1
14300	その他の腎尿路生殖器官系の疾患	総数	715	21	9	4	3	4	1
14300	その他の腎尿路生殖器官系の疾患	男	269	9	4	2	1	1	1
14300	その他の腎尿路生殖器官系の疾患	女	446	12	5	2	2	3	0
15000	妊娠、分娩及び産じょく	総数	1	0	0	0	0	0	0
15000	妊娠、分娩及び産じょく	男	0	0	0	0	0	0	0
15000	妊娠、分娩及び産じょく	女	1	0	0	0	0	0	0
16000	周産期に発生した病態	総数	18	1	0	0	1	0	0
16000	周産期に発生した病態	男	10	0	0	0	0	0	0
16000	周産期に発生した病態	女	8	1	0	0	1	0	0
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	総数	1	0	0	0	0	0	0
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	男	0	0	0	0	0	0	0
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	女	1	0	0	0	0	0	0
16200	出産外傷	総数	1	0	0	0	0	0	0
16200	出産外傷	男	1	0	0	0	0	0	0
16200	出産外傷	女	0	0	0	0	0	0	0
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	総数	11	1	0	0	1	0	0
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	男	6	0	0	0	0	0	0
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	女	5	1	0	0	1	0	0
16400	周産期に特異的な感染症	総数	0	0	0	0	0	0	0
16400	周産期に特異的な感染症	男	0	0	0	0	0	0	0
16400	周産期に特異的な感染症	女	0	0	0	0	0	0	0
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	総数	3	0	0	0	0	0	0
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	男	2	0	0	0	0	0	0
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	女	1	0	0	0	0	0	0
16600	その他の周産期に発生した病態	総数	2	0	0	0	0	0	0
16600	その他の周産期に発生した病態	男	1	0	0	0	0	0	0
16600	その他の周産期に発生した病態	女	1	0	0	0	0	0	0
17000	先天奇形、変形及び染色体異常	総数	100	2	0	1	1	0	0
17000	先天奇形、変形及び染色体異常	男	52	1	0	0	1	0	0
17000	先天奇形、変形及び染色体異常	女	48	1	0	1	0	0	0
17100	神経系の先天奇形	総数	4	0	0	0	0	0	0
17100	神経系の先天奇形	男	1	0	0	0	0	0	0
17100	神経系の先天奇形	女	3	0	0	0	0	0	0
17200	循環器系の先天奇形	総数	46	2	0	1	1	0	0
17200	循環器系の先天奇形	男	22	1	0	0	1	0	0
17200	循環器系の先天奇形	女	24	1	0	1	0	0	0
17201	心臓の先天奇形	総数	36	1	0	0	1	0	0
17201	心臓の先天奇形	男	17	1	0	0	1	0	0
17201	心臓の先天奇形	女	19	0	0	0	0	0	0
17202	その他の循環器系の先天奇形	総数	10	1	0	1	0	0	0
17202	その他の循環器系の先天奇形	男	5	0	0	0	0	0	0
17202	その他の循環器系の先天奇形	女	5	1	0	1	0	0	0
17300	消化器系の先天奇形	総数	3	0	0	0	0	0	0
17300	消化器系の先天奇形	男	1	0	0	0	0	0	0
17300	消化器系の先天奇形	女	2	0	0	0	0	0	0
17400	その他の先天奇形及び変形	総数	35	0	0	0	0	0	0
17400	その他の先天奇形及び変形	男	24	0	0	0	0	0	0
17400	その他の先天奇形及び変形	女	11	0	0	0	0	0	0
17500	染色体異常、他に分類されないもの	総数	12	0	0	0	0	0	0
17500	染色体異常、他に分類されないもの	男	4	0	0	0	0	0	0
17500	染色体異常、他に分類されないもの	女	8	0	0	0	0	0	0
18000	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	総数	12,624	415	171	125	68	21	30
18000	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男	5,108	162	76	49	23	5	9
18000	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	女	7,516	253	95	76	45	16	21
18100	老衰	総数	9,338	342	129	107	59	20	27
18100	老衰	男	2,869	109	48	35	15	4	7
18100	老衰	女	6,469	233	81	72	44	16	20
18200	乳幼児突然死症候群	総数	3	0	0	0	0	0	0
18200	乳幼児突然死症候群	男	1	0	0	0	0	0	0
18200	乳幼児突然死症候群	女	2	0	0	0	0	0	0
18300	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	総数	3,283	73	42	18	9	1	3
18300	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男	2,238	53	28	14	8	1	2
18300	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	女	1,045	20	14	4	1	0	1
20000	傷病及び死亡の外因	総数	3,485	110	40	36	20	5	9
20000	傷病及び死亡の外因	男	2,180	66	25	21	14	1	5
20000	傷病及び死亡の外因	女	1,305	44	15	15	6	4	4
20100	不慮の事故	総数	1,881	57	21	22	8	0	6
20100	不慮の事故	男	1,133	33	13	12	5	0	3
20100	不慮の事故	女	748	24	8	10	3	0	3
20101	交通事故	総数	197	7	4	3	0	0	0
20101	交通事故	男	146	3	2	1	0	0	0
20101	交通事故	女	51	4	2	2	0	0	0
20102	転倒・転落・墜落	総数	588	12	2	6	3	0	1
20102	転倒・転落・墜落	男	313	7	1	3	2	0	1
20102	転倒・転落・墜落	女	275	5	1	3	1	0	0
20103	不慮の溺死及び溺水	総数	181	8	3	0	3	0	2
20103	不慮の溺死及び溺水	男	101	4	1	0	2	0	1
20103	不慮の溺死及び溺水	女	80	4	2	0	1	0	1
20104	不慮の窒息	総数	375	14	2	8	1	0	3
20104	不慮の窒息	男	189	8	1	6	0	0	1
20104	不慮の窒息	女	186	6	1	2	1	0	2
20105	煙、火及び火炎への曝露	総数	70	4	2	2	0	0	0
20105	煙、火及び火炎への曝露	男	46	2	2	0	0	0	0
20105	煙、火及び火炎への曝露	女	24	2	0	2	0	0	0
20106	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	総数	25	0	0	0	0	0	0
20106	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	男	17	0	0	0	0	0	0
20106	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	女	8	0	0	0	0	0	0
20107	その他の不慮の事故	総数	445	12	8	3	1	0	0
20107	その他の不慮の事故	男	321	9	6	2	1	0	0
20107	その他の不慮の事故	女	124	3	2	1	0	0	0
20200	自殺	総数	1,294	45	16	10	12	5	2

死因简单分類			埼玉県	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
20200	自殺	男	861	27	9	7	9	1	1
20200	自殺	女	433	18	7	3	3	4	1
20300	他殺	総数	12	0	0	0	0	0	0
20300	他殺	男	9	0	0	0	0	0	0
20300	他殺	女	3	0	0	0	0	0	0
20400	その他の外因	総数	298	8	3	4	0	0	1
20400	その他の外因	男	177	6	3	2	0	0	1
20400	その他の外因	女	121	2	0	2	0	0	0

注) 資料: 令和5年 埼玉県保健統計年報 統計資料

ウ 市町別死因順位と割合（％）

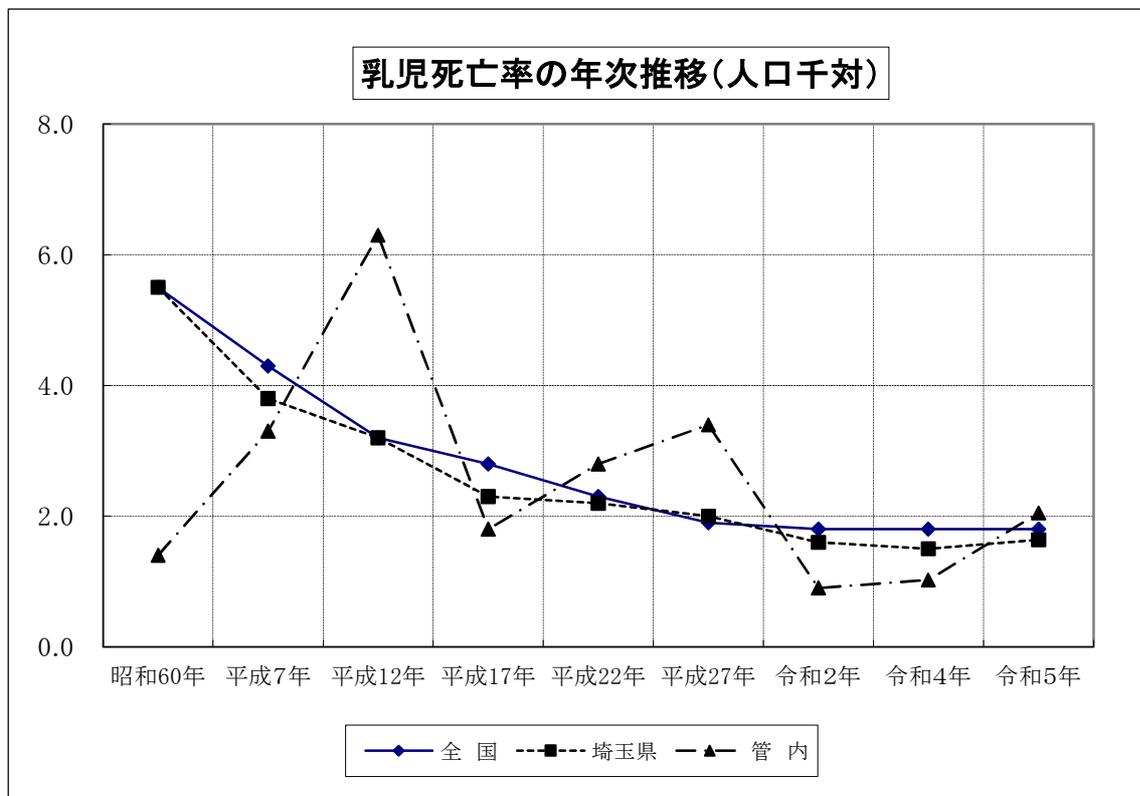
令和5年

	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位	
	死 因	割合	死 因	割合	死 因	割合	死 因	割合	死 因	割合
全 国	悪性新生物	24.3	心 疾 患	14.7	老 衰	12.1	脳血管疾患	6.6	肺 炎	4.8
埼 玉 県	悪性新生物	25.1	心 疾 患	15.1	老 衰	11.2	脳血管疾患	6.0	肺 炎	5.9
管 内	悪性新生物	26.0	心 疾 患	18.0	老 衰	12.2	その他虚血性 心 疾 患	7.6	心 不 全	5.7
坂 戸 市	悪性新生物	26.3	心 疾 患	18.1	老 衰	11.2	その他虚血性 心 疾 患	7.7	心 不 全	5.7
鶴ヶ島市	悪性新生物	25.5	心 疾 患	18.2	老 衰	13.7	その他虚血性 心 疾 患	7.6	脳血管疾患	6.2
毛呂山町	悪性新生物	24.6	心 疾 患	18.4	老 衰	12.5	その他虚血性 心 疾 患	8.5	心 不 全	5.9
越 生 町	悪性新生物	26.5	心 疾 患	17.8	老 衰	10.8	その他虚血性 心 疾 患	8.1	脳血管疾患	5.9
鳩 山 町	悪性新生物	28.8	心 疾 患	15.8	老 衰	12.6	肺 炎	7.4	心 不 全	6.0

- (注) 1 死因名は次のように省略した  
心疾患→心疾患（高血圧症を除く）  
2 死因順位は死亡数の多いもの順とした。  
3 割合(%)は、それぞれの死亡数を100とした場合の割合である。

エ 乳児死亡率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和4年	令和5年
全 国	5.5	4.3	3.2	2.8	2.3	1.9	1.8	1.8	1.8
埼 玉 県	5.5	3.8	3.2	2.3	2.2	2.0	1.6	1.5	1.6
管 内	1.4	3.3	6.3	1.8	2.8	3.4	0.9	1.0	2.0
坂 戸 市	4.7	4.6	10.9	1.2	3.7	7.3	-	2.2	2.5
鶴ヶ島市	8.5	1.6	1.6	-	3.3	-	-	-	-
毛呂山町	6.0	7.1	3.7	9.3	-	-	9.3	-	9.9
越 生 町	14.7	-	-	11.1	-	-	-	-	-
鳩 山 町	-	-	47.1	-	-	-	-	-	-



(注) 昭和60年、平成7年、12年、17年、22年、27年、令和2年は国勢調査年。  
令和4年、5年は人口動態概況による。

オ 新生児死亡率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和4年	令和5年
全 国	3.4	2.2	1.8	1.4	1.1	0.9	0.8	0.8	0.8
埼 玉 県	3.4	1.8	1.6	1.0	1.0	0.9	0.7	0.6	0.8
管 内	2.6	1.6	3.6	1.1	2.3	0.7	0.9	-	2.0
坂 戸 市	1.9	3.4	4.3	-	3.7	1.5	-	-	1.0
鶴ヶ島市	1.7	-	1.6	-	1.6	-	-	-	-
毛呂山町	3.0	-	-	4.7	-	-	9.3	-	1.0
越 生 町	7.4	-	-	11.1	-	-	-	-	-
鳩 山 町	-	-	35.3	-	-	-	-	-	-

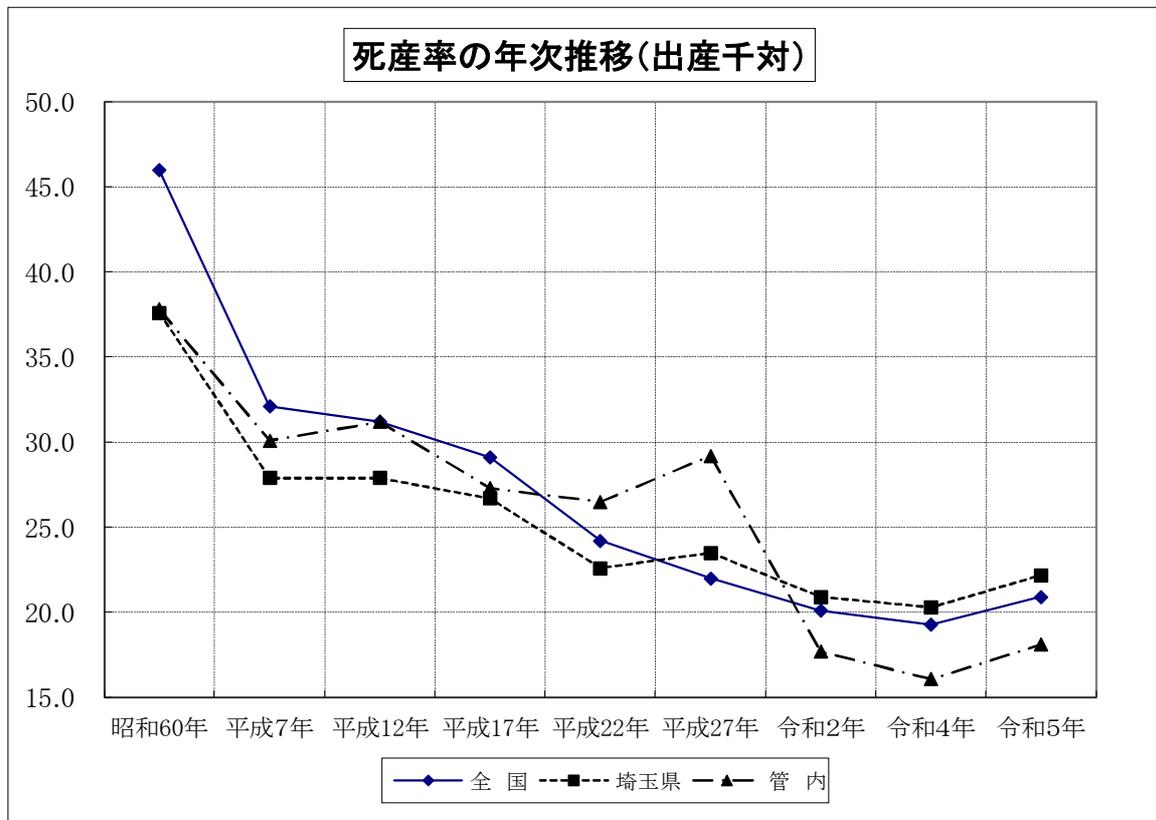
カ 周産期死亡率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和4年	令和5年
全 国	8.0	7.0	5.8	4.8	4.2	3.7	3.2	3.3	3.3
埼 玉 県	8.3	7.0	6.0	4.7	4.2	3.7	2.8	2.8	3.2
管 内	8.0	7.2	7.3	3.7	2.3	6.1	0.9	1.0	3.1
坂 戸 市	7.5	11.4	9.7	3.6	3.7	7.3	-	-	4.9
鶴ヶ島市	1.7	1.6	7.8	6.4	1.6	3.9	-	2.7	-
毛呂山町	3.0	7.1	3.7	4.7	-	10.9	9.3	-	9.9
越 生 町	7.4	-	9.9	-	-	-	-	-	-
鳩 山 町	-	-	35.3	-	-	-	-	-	-

(6) 死産

ア 死産率の年次推移（出産千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和4年	令和5年
全 国	46.0	32.1	31.2	29.1	24.2	22.0	20.1	19.3	20.9
埼 玉 県	37.6	27.9	27.9	26.7	22.6	23.5	20.9	20.3	22.2
管 内	37.8	30.1	31.2	27.3	26.5	29.2	17.7	16.1	18.1
坂 戸 市	38.5	38.5	39.7	36.4	30.8	24.3	18.7	13.0	26.6
鶴ヶ島市	39.2	22.2	29.1	20.4	20.8	36.3	19.5	18.6	10.0
毛呂山町	48.7	37.5	36.1	27.3	19.7	37.0	18.2	10.3	19.4
越 生 町	14.5	11.2	38.5	32.3	38.0	20.8	-	-	-
鳩 山 町	36.5	10.4	34.1	-	35.1	-	-	62.5	27.8



(注) 昭和60年、平成7年、12年、17年、22年、27年、令和2年は国勢調査による。  
令和4年、5年は人口動態概況による。

イ 自然死産率の年次推移（出産千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和4年	令和5年
全 国	22.1	14.9	13.2	12.3	11.2	10.6	9.5	9.4	9.6
埼 玉 県	21.8	15.2	13.8	12.7	11.3	11.7	9.2	8.9	8.5
管 内	26.7	15.2	14.5	9.3	12.7	13.9	6.2	6.0	8.0
坂 戸 市	24.2	17.6	23.0	10.6	14.2	12.8	7.5	4.3	9.7
鶴ヶ島市	26.1	9.5	13.8	11.0	12.8	13.4	7.3	8.0	5.0
毛呂山町	25.8	17.1	14.4	9.1	4.9	26.5	-	-	9.7
越 生 町	14.5	11.2	19.2	-	12.7	-	-	-	-
鳩 山 町	36.5	-	22.7	-	17.55	-	-	31.3	27.8

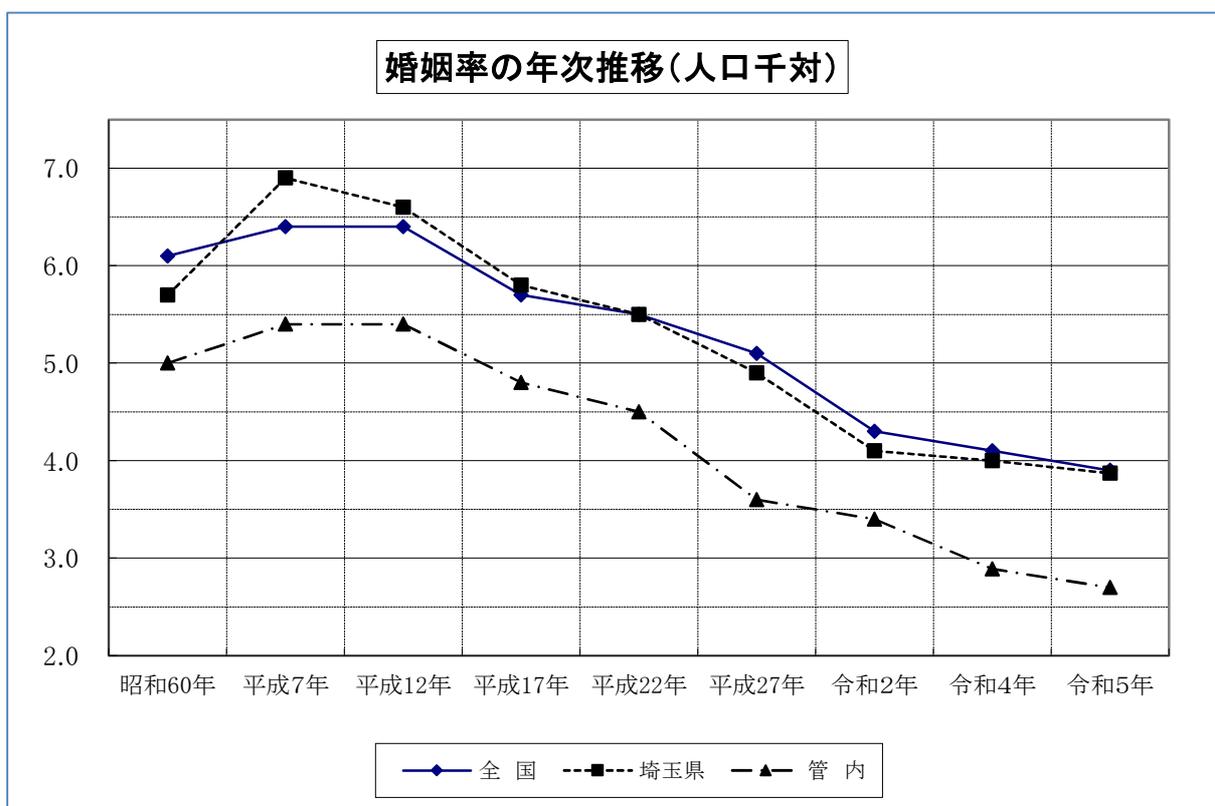
ウ 人工死産率の年次推移（出産千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和4年	令和5年
全 国	23.9	17.3	18.1	16.7	13.0	11.4	10.6	9.9	11.3
埼 玉 県	15.9	12.7	14.1	14.0	11.3	11.8	11.7	11.4	13.7
管 内	11.0	14.9	16.7	17.9	13.8	15.2	11.5	10.1	10.1
坂 戸 市	24.2	20.9	16.7	25.9	16.6	11.4	11.2	8.7	16.9
鶴ヶ島市	26.1	12.7	15.3	9.4	8.0	22.9	12.2	10.6	5.0
毛呂山町	25.8	20.5	21.7	18.2	14.8	10.6	18.2	10.3	9.7
越 生 町	14.5	-	19.2	32.3	25.3	20.8	-	-	-
鳩 山 町	36.5	10.4	11.4	-	17.55	-	-	31.3	-

## (7) 婚 姻

婚姻率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和4年	令和5年
全 国	6.1	6.4	6.4	5.7	5.5	5.1	4.3	4.1	3.9
埼 玉 県	5.7	6.9	6.6	5.8	5.5	4.9	4.1	4.0	3.9
管 内	5.0	5.4	5.4	4.8	4.5	3.6	3.4	2.9	2.7
坂 戸 市	5.6	6.3	6.4	5.7	4.5	3.7	3.6	3.1	2.7
鶴ヶ島市	5.6	6.5	6.9	5.8	5.6	4.4	3.8	3.3	3.2
毛呂山町	4.3	4.0	4.7	3.7	3.3	2.8	2.8	2.0	2.1
越 生 町	3.9	4.7	3.9	3.7	4.0	2.4	2.7	2.5	2.8
鳩 山 町	3.2	3.2	3.1	2.8	2.4	2.0	2.2	1.7	1.6

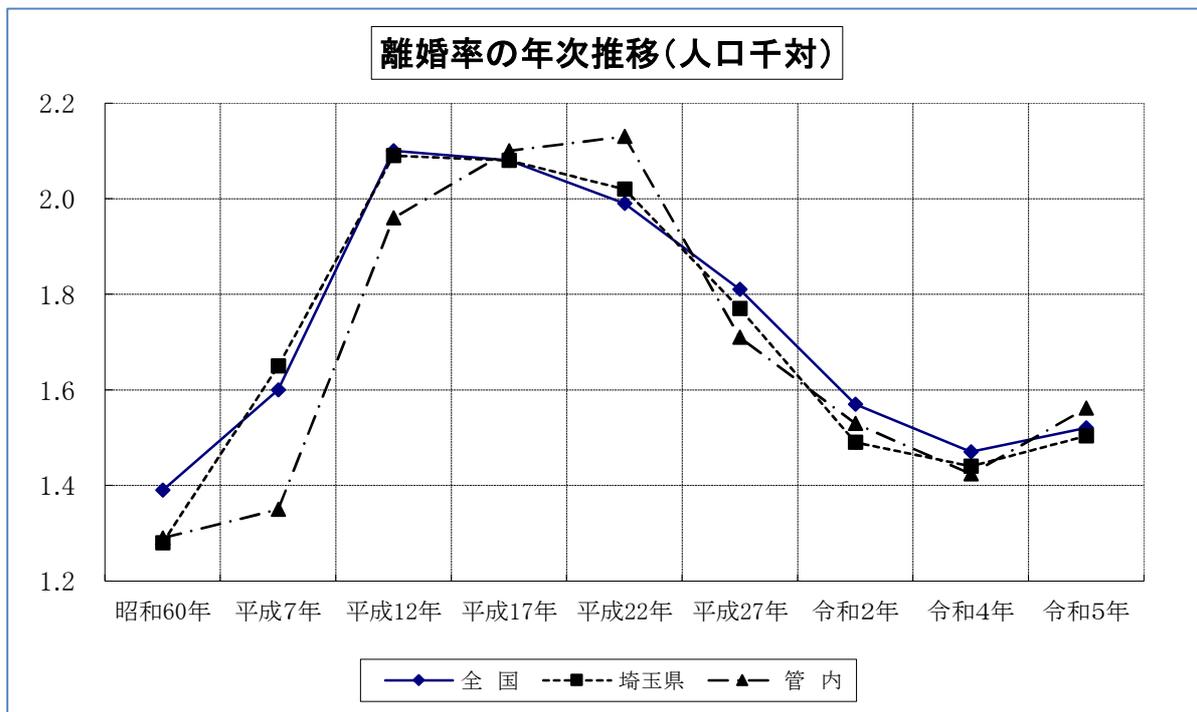


(注) 昭和60年、平成7年、12年、17年、22年、27年、令和2年は国勢調査による。  
令和4年、5年は人口動態概況による。

## (8) 離婚

離婚率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和4年	令和5年
全 国	1.39	1.60	2.10	2.08	1.99	1.81	1.57	1.47	1.52
埼 玉 県	1.28	1.65	2.09	2.08	2.02	1.77	1.49	1.44	1.50
管 内	1.29	1.35	1.96	2.10	2.13	1.71	1.53	1.42	1.56
坂 戸 市	1.39	1.65	2.36	2.37	2.40	1.74	1.74	1.57	1.71
鶴ヶ島市	1.46	1.34	1.91	2.24	1.97	1.56	1.52	1.41	1.49
毛呂山町	1.33	1.26	1.66	2.08	2.12	2.11	1.17	1.23	1.62
越 生 町	1.20	1.10	2.11	2.48	1.93	1.46	0.83	1.21	1.42
鳩 山 町	0.72	0.78	1.06	1.38	1.31	1.33	1.56	1.06	0.76

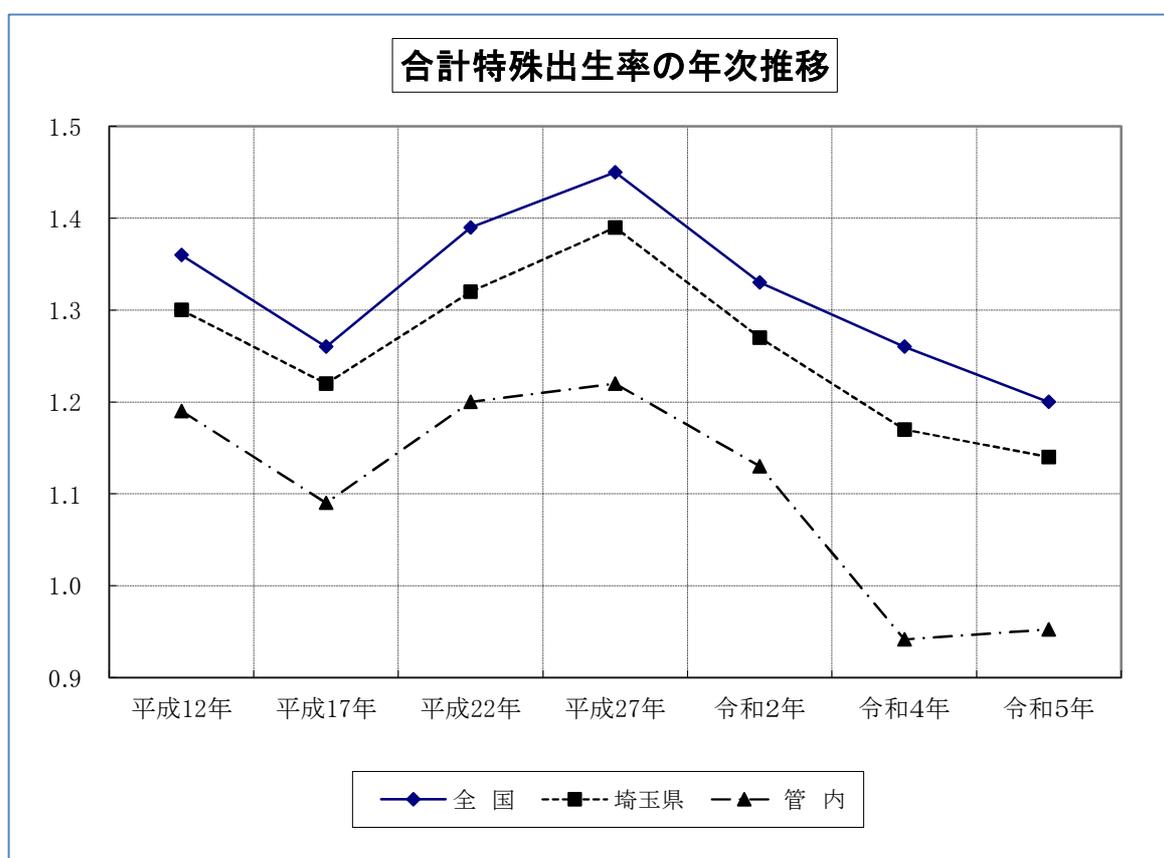


(注) 昭和60年、平成7年、12年、17年、22年、27年、令和2年は国勢調査による。  
令和4年、5年は人口動態概況による。

## (9) 合計特殊出生率

### 合計特殊出生率の年次推移

	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和4年	令和5年	備考
全 国	1.36	1.26	1.39	1.45	1.33	1.26	1.20	
埼 玉 県	1.30	1.22	1.32	1.39	1.27	1.17	1.14	
管 内	1.19	1.09	1.20	1.22	1.13	0.94	0.95	
坂 戸 市	1.29	1.17	1.29	1.32	1.24	0.99	0.89	
鶴ヶ島市	1.23	1.18	1.32	1.30	1.20	1.04	1.12	
毛呂山町	0.96	0.80	0.85	0.98	0.76	0.68	0.75	
越 生 町	1.25	1.20	1.23	0.93	1.07	0.65	1.04	
鳩 山 町	0.98	0.70	0.74	0.85	0.80	0.65	0.82	



(注) 平成12年、17年、22年、27年、令和2年は国勢調査年による。  
令和4年、5年は人口動態概況による。

## (10) 比率の解説

$$\text{出生率} = \frac{\text{1年間の出生数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$

$$\text{死亡率} = \frac{\text{1年間の死亡数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000 \quad (\text{死因別死亡率} \times 100,000)$$

$$\text{自然増加率} = \frac{\text{1年間の自然増加数 (出生数 - 死亡数)}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$

$$\text{乳児死亡率} = \frac{\text{1年間の乳児 (生後1年未満) の死亡数}}{\text{1年間の出生数}} \times 1,000$$

$$\text{新生児死亡率} = \frac{\text{1年間の新生児 (生後4週未満) 死亡数}}{\text{1年間の出生数}} \times 1,000$$

$$\text{周産期死亡率} = \frac{\text{1年間の後期死産数 + 1年間の早期新生児死亡数}}{\text{1年間の出生数 + 1年間の後期死産数}} \times 1,000$$

※ 後期死産数とは、妊娠22週以降の死産数をいう。  
早期新生児死亡数とは、生後1週未満の死亡数をいう。

$$\text{死産率} = \frac{\text{1年間の死産数}}{\text{1年間の出産数 (出生数 + 死産数)}} \times 1,000$$

$$\text{婚姻率} = \frac{\text{1年間の婚姻件数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$

$$\text{離婚率} = \frac{\text{1年間の離婚件数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$

$$\text{合計特殊出生率} = \left[ \frac{\text{1年間の母の年齢別出生数}}{\text{10月1日現在の年齢別女性人口}} \right] \quad \begin{array}{l} \text{15歳} \sim \text{49歳までの合計} \\ \text{(5歳階級で算出)} \end{array}$$

※ 数表の記号

- 計数のない場合
- … 計数不明の場合

## 事業概要<令和7年度版>

令和7年11月発行

編集・発行 / 埼玉県坂戸保健所

〒350-0212 埼玉県坂戸市石井2327-1

電話 049-283-7815

FAX 049-284-2268

E-mail r837815@pref.saitama.lg.jp



埼玉県のマスコット

「コバトン」&「さいたまっち」